

# 2015年度決算概況と 今後の事業展開について



つなぐ"を化学する  
荒川化学工業株式会社

1. 2015年度決算概況と今期の予想
  2. セグメント別情報
  3. 株主還元策
  4. 事業と製品
  5. 第4次中期5ヵ年経営計画
- 参考資料

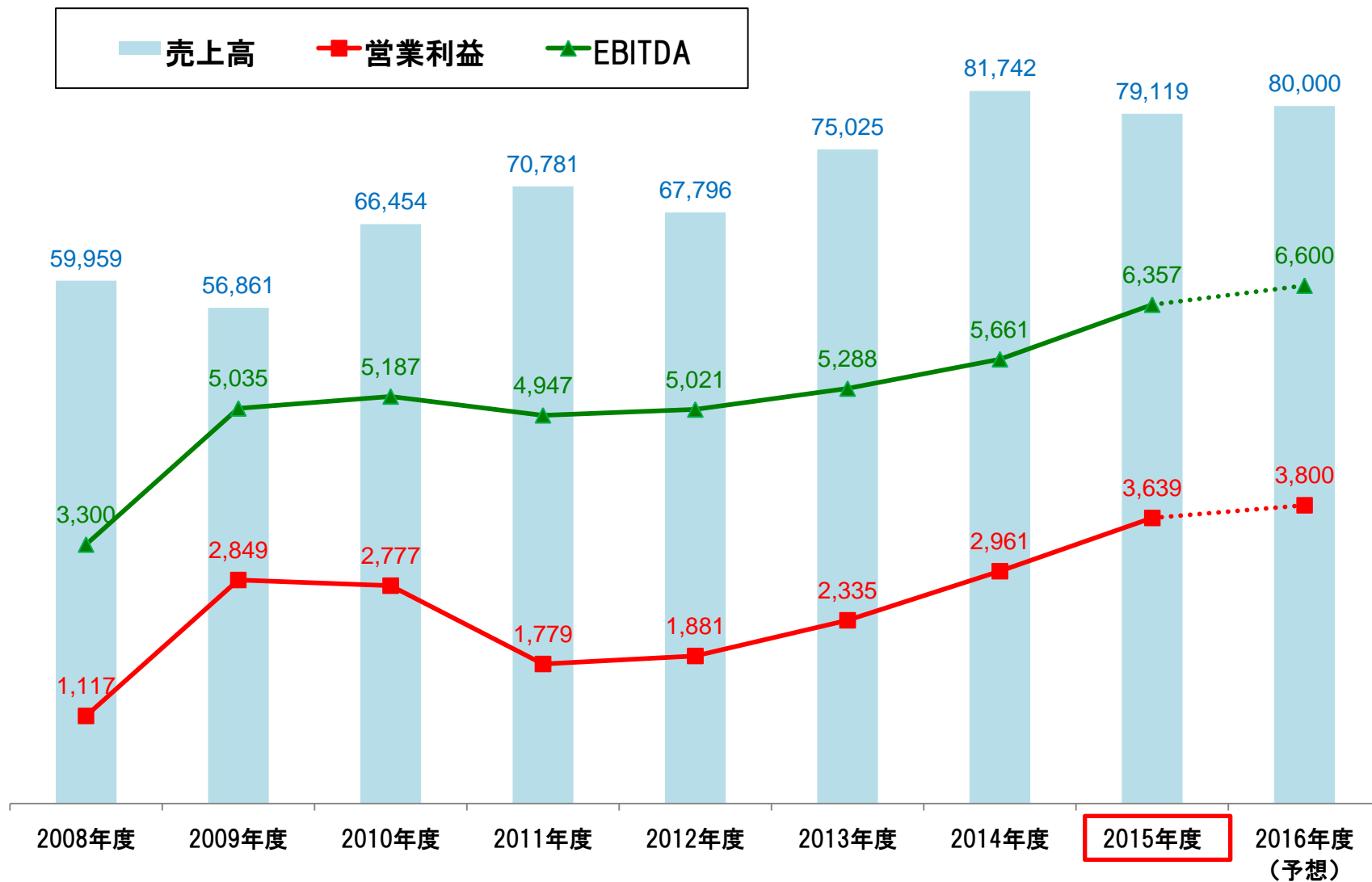
# 2015年度決算概況と 今期の予想

# 決算概要（連結）

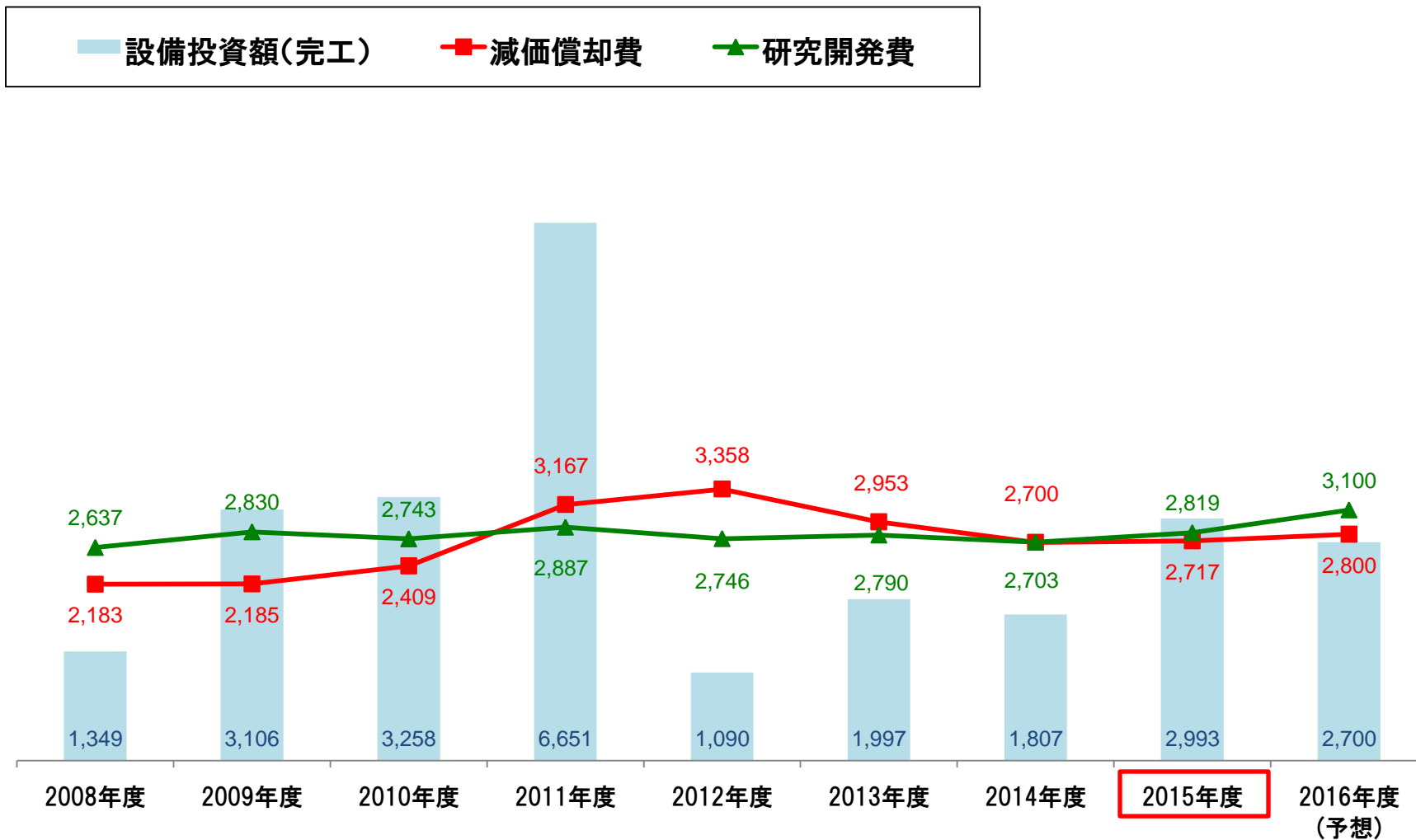
(上段：百万円) (下段：増減%)	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度 (予想)
売上高	70,781 6.5%	67,796 △4.2%	75,025 10.7%	81,742 9.0%	79,119 △3.2%	80,000 1.1%
営業利益	1,779 △36.0%	1,881 5.6%	2,335 24.1%	2,961 26.8%	3,639 22.9%	3,800 4.4%
経常利益	1,858 △37.6%	1,934 4.1%	2,697 39.4%	3,431 27.2%	3,851 12.2%	4,050 5.2%
親会社株式に帰属する 当期純利益	1,368 △15.5%	982 △28.2%	1,487 51.3%	2,224 49.5%	2,311 3.9%	2,400 3.8%
R O E	3.7%	2.6%	3.7%	5.0%	5.0%	5.1%
E B I T D A	4,947 △4.6%	5,021 1.5%	5,288 5.3%	5,661 7.1%	6,357 12.3%	6,600 3.8%

\*従来、技術供与先から受け取る技術料収入を営業外収益に計上しておりましたが、2013年度より「売上高」に表示しております。  
 なお、過去の業績については、2012年度以降は組替後、2011年度以前は従前の表示方法で記載しております。

# EBITDA (連結)



# 設備投資（連結）



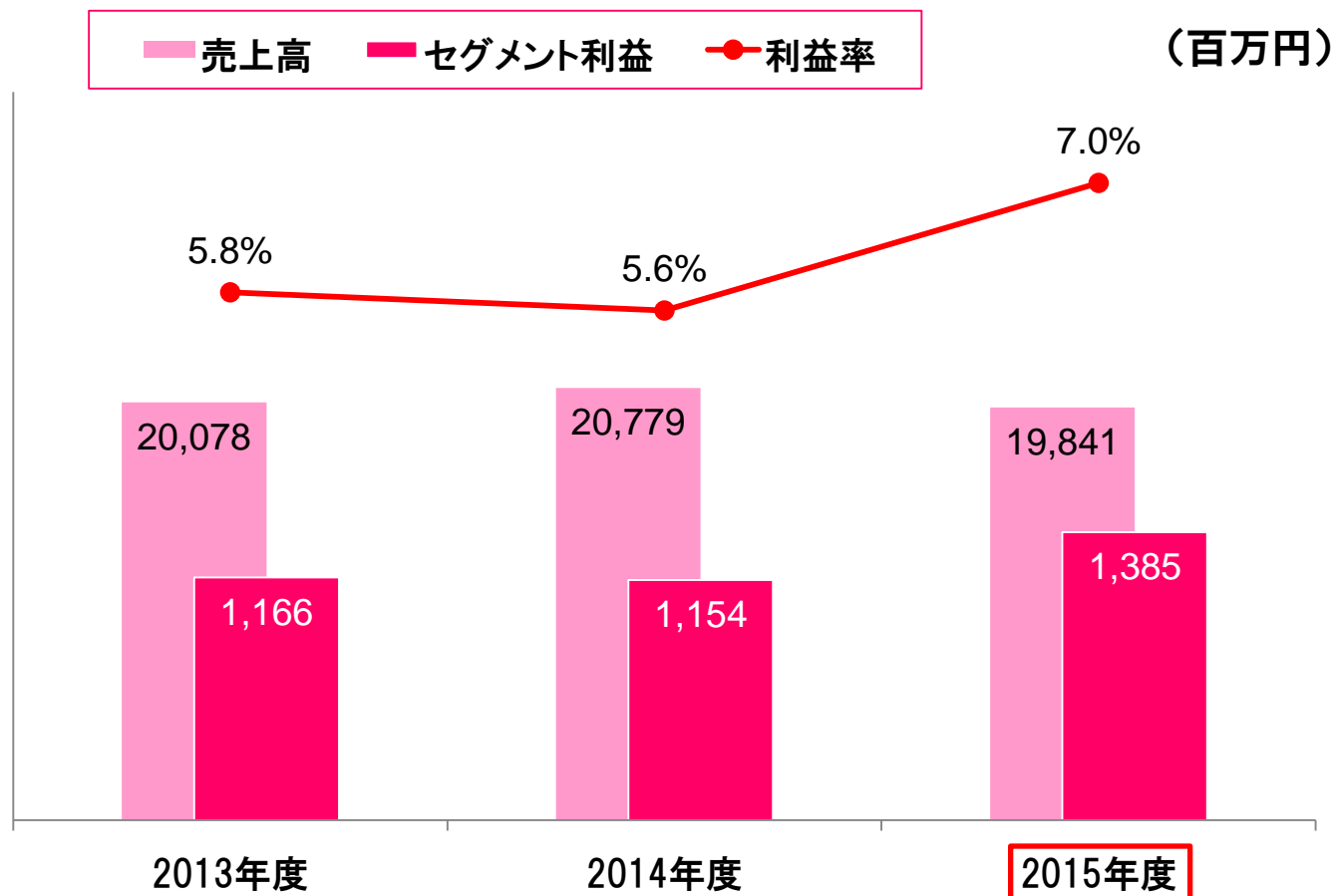
# セグメント別情報

<b>事業 (セグメント別)</b>	<b>事業内容</b>
<b>製紙薬品事業</b>	サイズ剤 紙力増強剤 塗工紙用薬品 等
<b>化成品事業</b>	印刷インキ用樹脂 塗料用樹脂 粘着・接着剤用樹脂 合成ゴム重合用乳化剤 超淡色ロジン 機能性ファインケミカル製品 等
<b>電子材料事業</b>	光硬化型樹脂 電子材料用配合製品 精密研磨剤 精密部品洗浄剤および洗浄装置 シリコーン樹脂 等



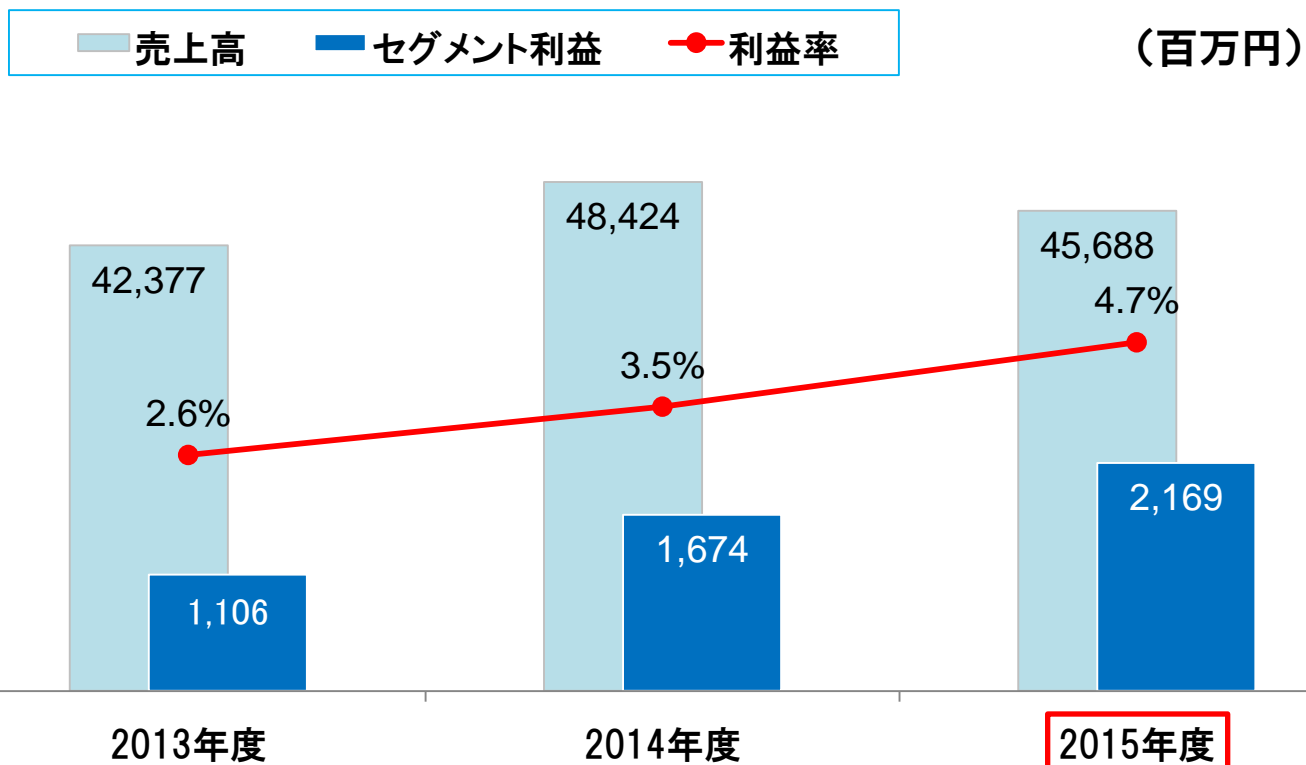
# 製紙薬品事業【減収増益】

国内販売は前年を下回ったが、アジア地域における拡販が寄与し、海外においては増収増益となった。



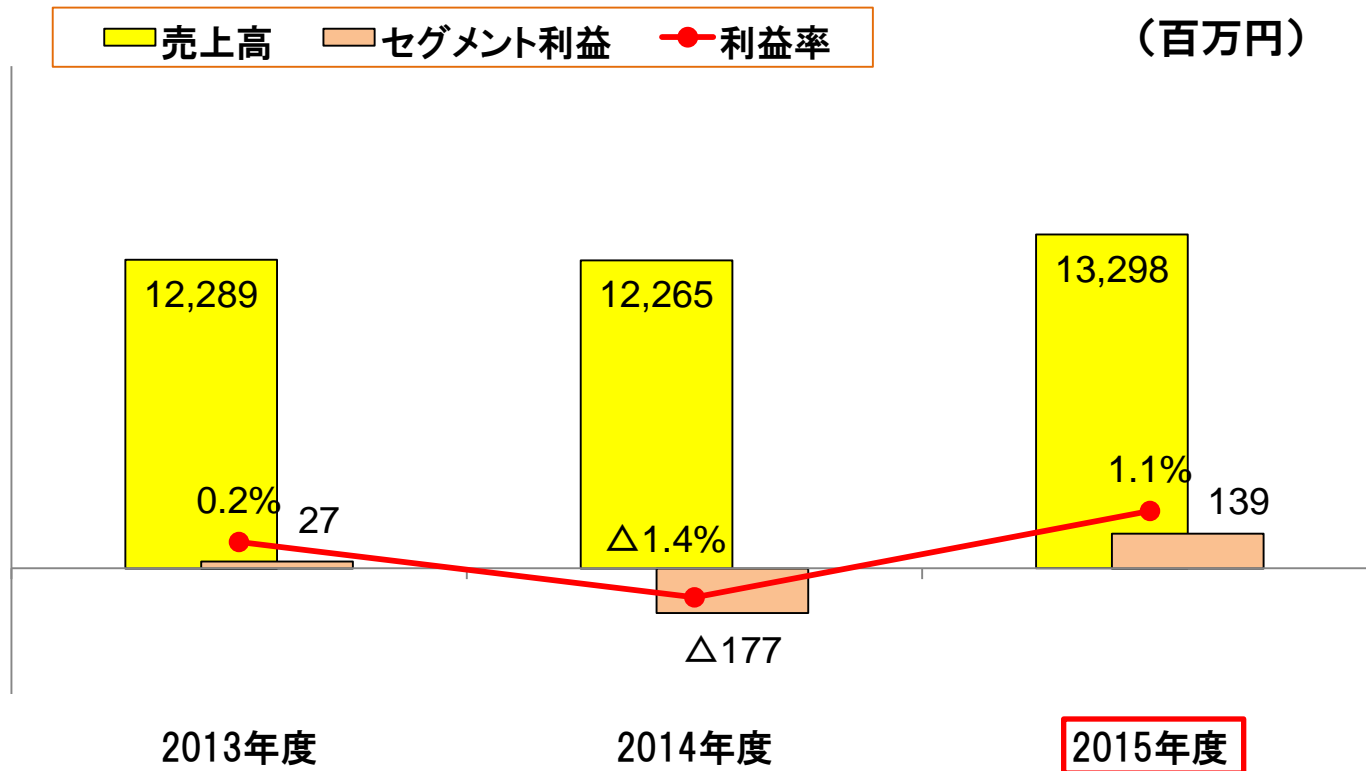
# 化成品事業【減収増益】

海外で食品包装用が販売増加。粘着・接着剤用樹脂は欧州での5年に一度の定期修理もあり販売減少。利益面ではコストダウンも含めた採算改善が進み、増益となった。

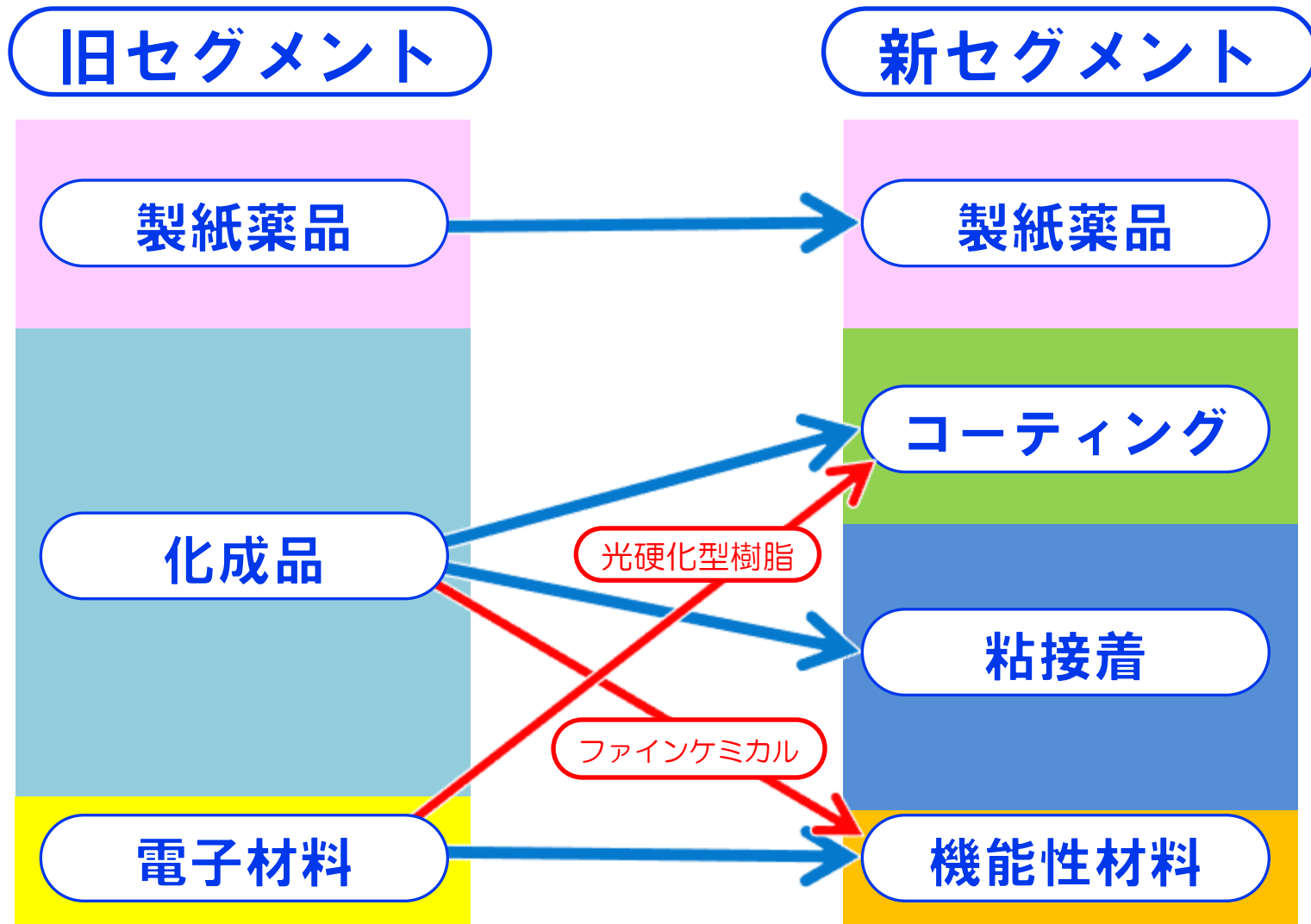


# 電子材料事業【増収増益】

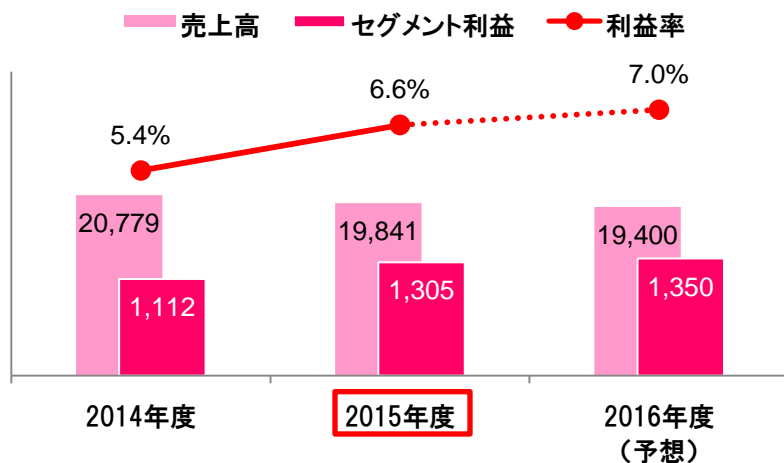
光硬化型樹脂等が回復傾向にあることに加え、山口精研工業の精密研磨剤が寄与し増収。セグメント利益は大幅に改善し、前年同期のセグメント損失から黒字転換した。



# セグメント組み替え

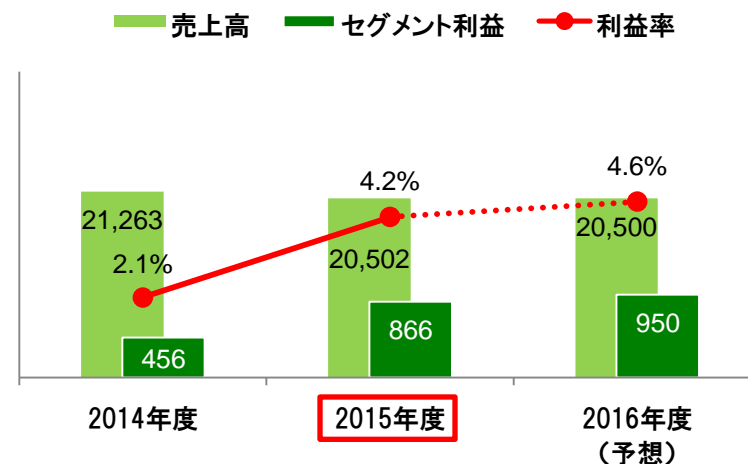


## 製紙薬品

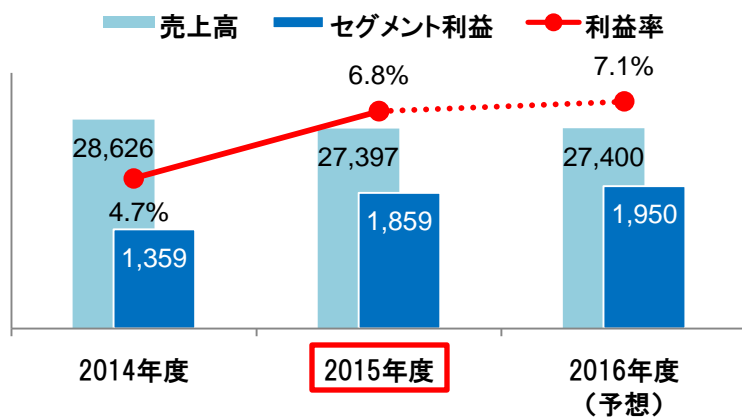


## コーティング

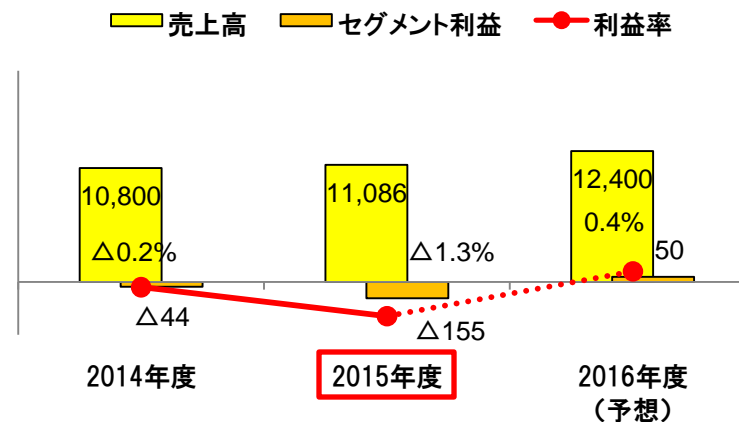
(百万円)



## 粘接着



## 機能性材料



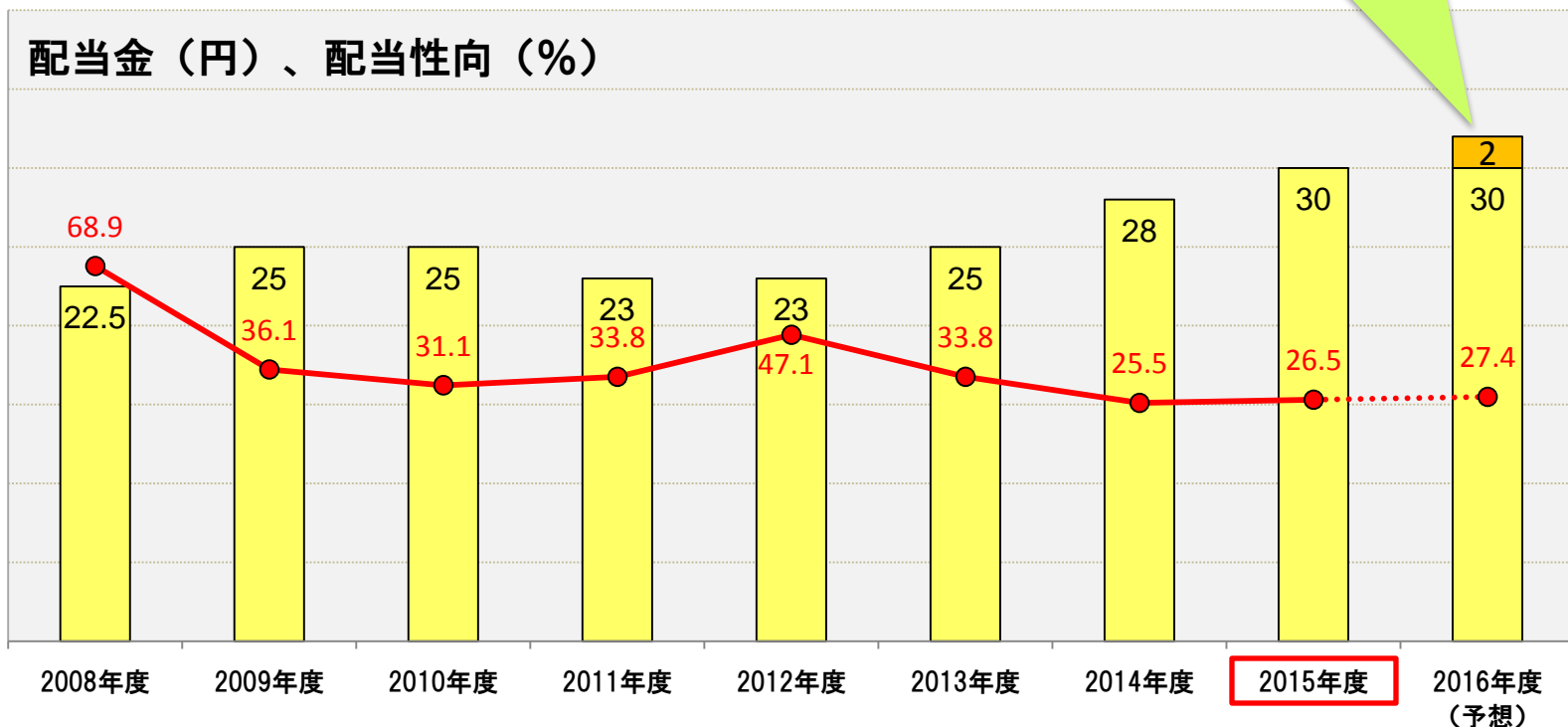
# 株主還元策

# 配当

配当性向は「安定的、継続的かつ積極的」を基本方針として30%を目指す。

創業140周年記念配当 2円

■ 1株当たり配当金 ■ 記念配当 ● 配当性向



# 事業と製品



粘接着事業

水素化石油樹脂「アルコン」

世界シェア10%

1965年に上市、世界初

世界的に需要が増加



紙おむつ用接着剤



カップ容器用蓋シール

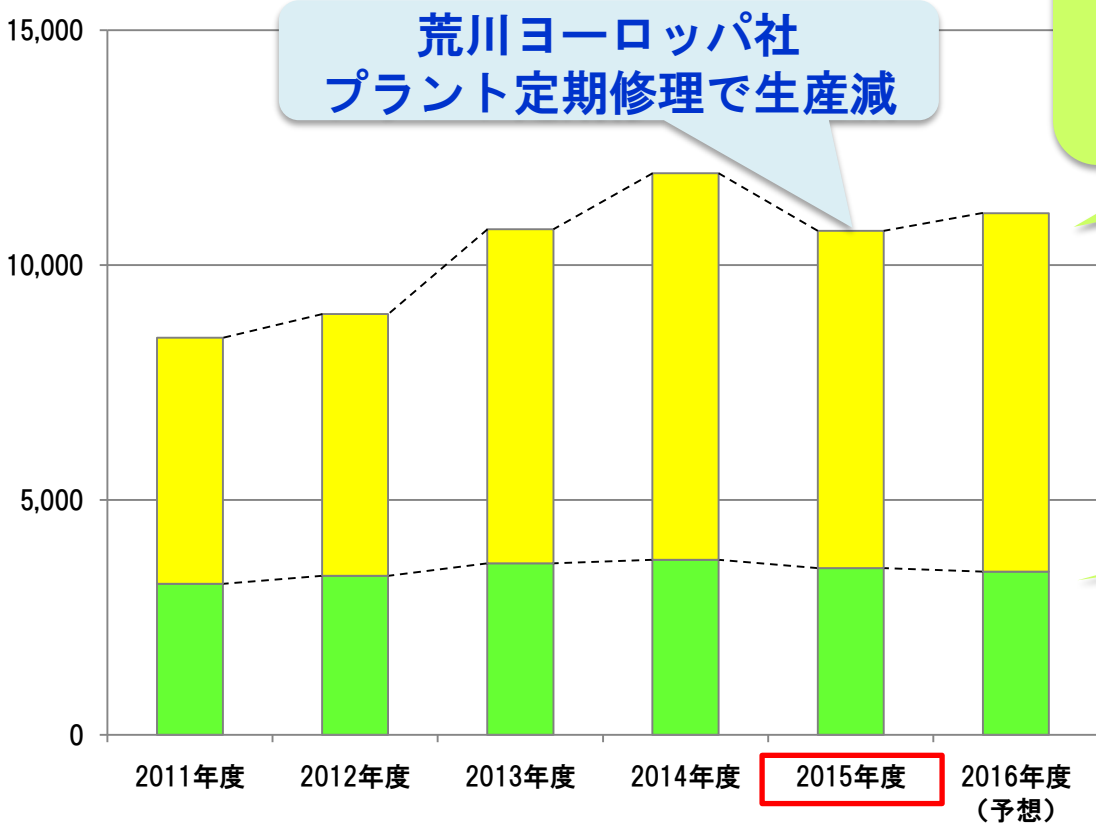


食品ラップ添加剤

## 水素化石油樹脂「アルコン」売上高推移 紙おむつ用接着剤で伸張

売上高（百万円）

■国内 ■海外



荒川ヨーロッパ社  
プラント定期修理で生産減

新興国の生活水準が高くなり、  
衛生用品の需要が急拡大

少子化の一方、  
高齢化に伴い  
大人用紙おむつの需要は  
安定して拡大

# 粘接着事業

## 超淡色ロジン「パインクリスタル」

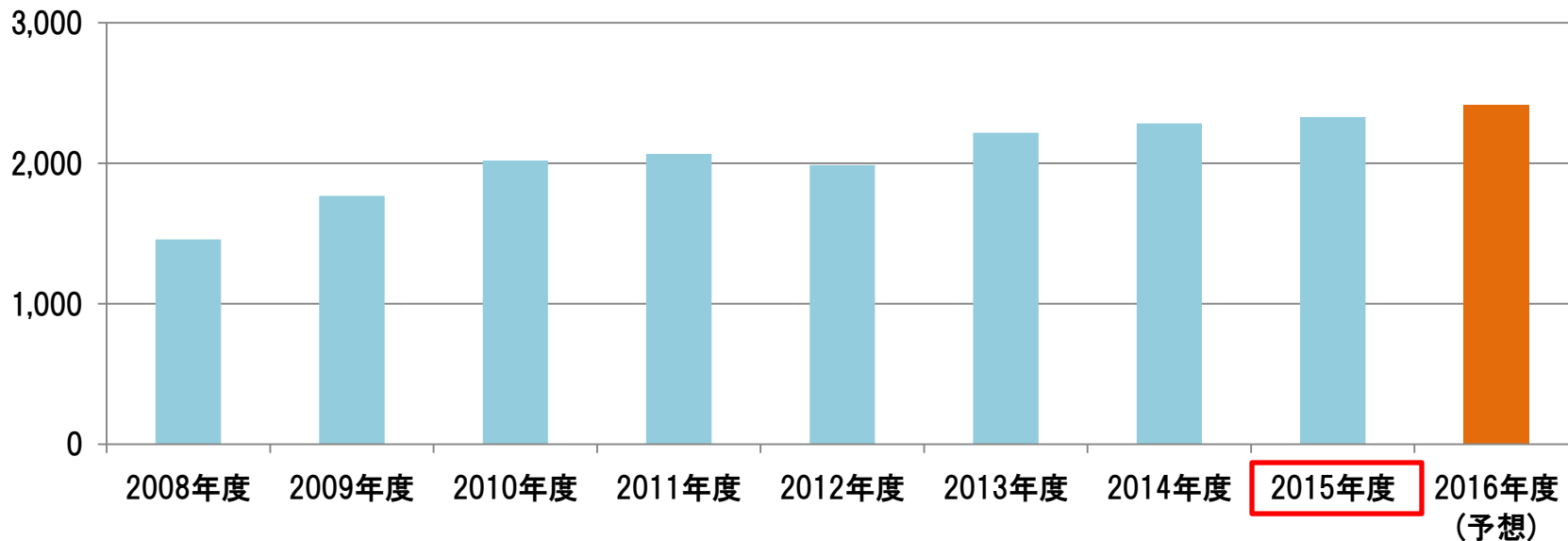
オンリーワン製品

不純物が少なく、熱に対して安定



- 鉛フリーはんだ用フラックス
- 医療用ハップ剤
- 光学フィルム関連部材
- 3Dプリンター関連部材

売上高（百万円）



# コーティング事業

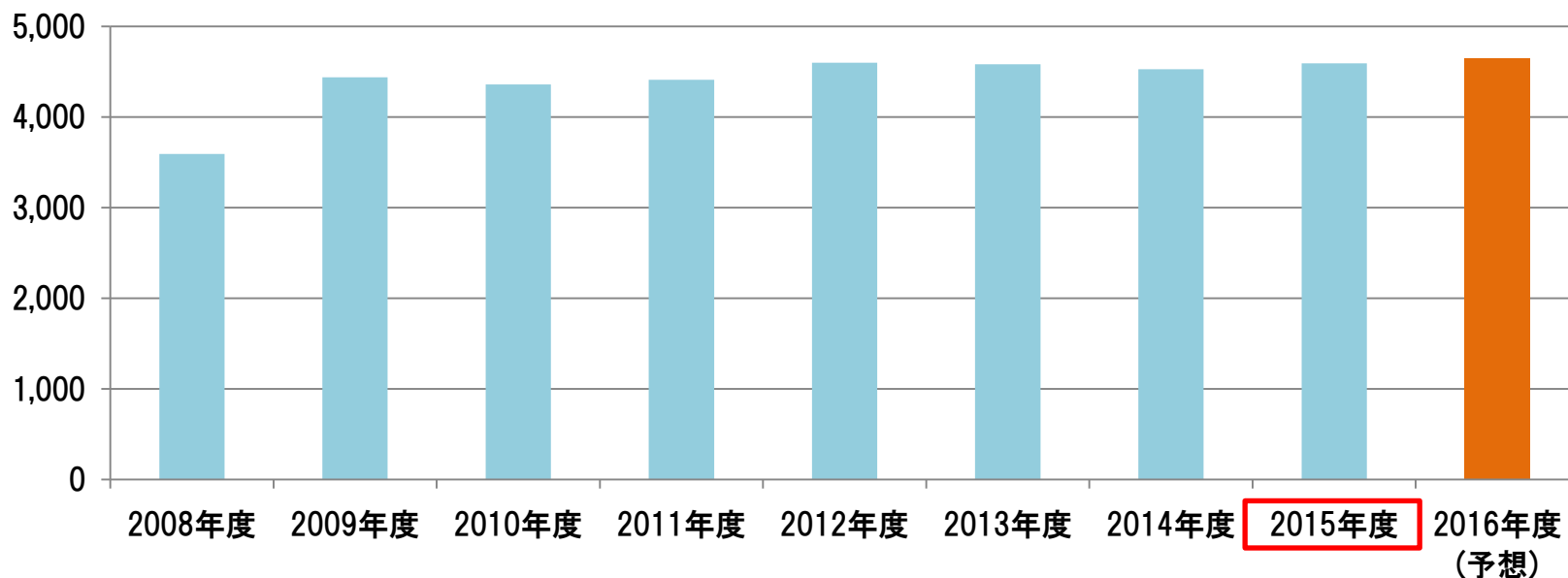
## 光硬化型樹脂「ビームセット」

速硬化性で省エネ

- スマートフォン
- ディスプレイ
- IC生産工程用
- 印刷インキ・塗料
- クリアワニス



売上高（百万円）



# コーティング事業

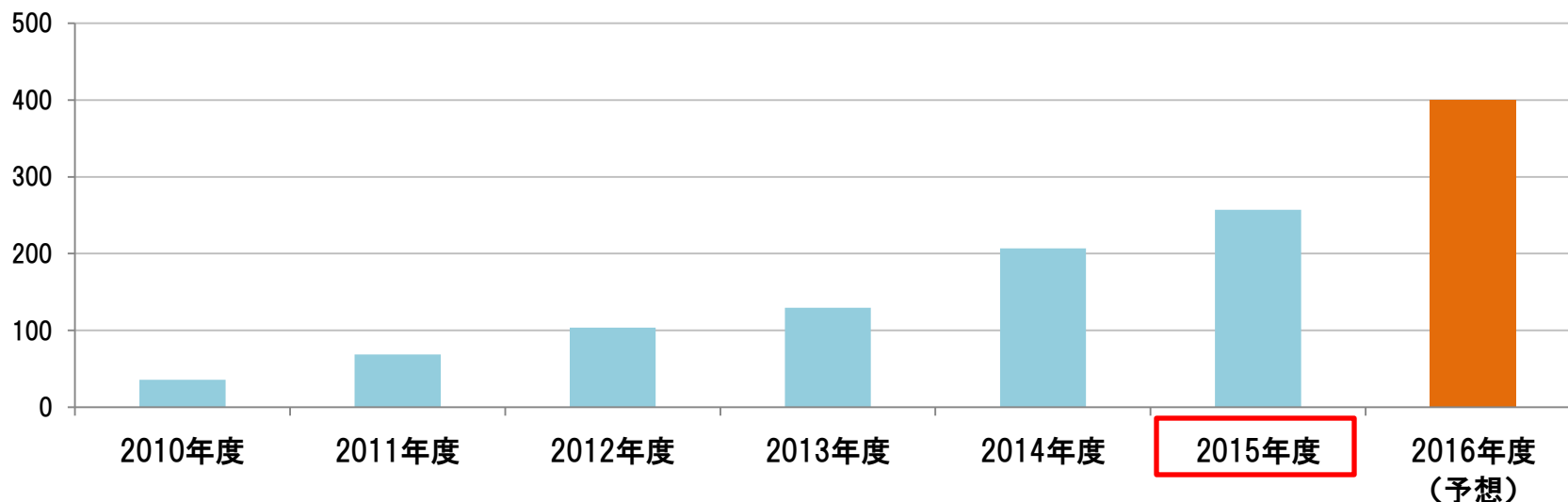
## フィルム用機能性コーティング剤 「アラコート」

2液熱硬化タイプで、多様化するニーズに対応

- UVコーティング用アンカー剤
- 蒸着用アンカー剤
- 帯電防止コーティング剤



売上高（百万円）



## 経営資源の融合により、相乗効果を早期に創出する



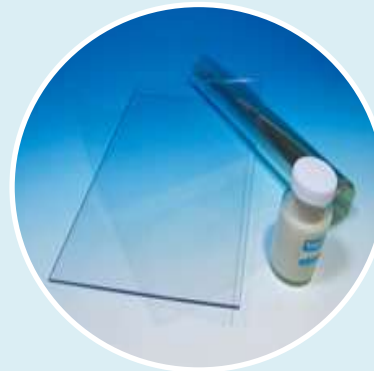
### 荒川化学

- ・洗浄技術など



### 高圧化学

- ・高圧水素化技術
- ・ファインケミカル製造



### ペルノックス

- ・配合技術
- ・分散技術



### 山口精研

- ・精密研磨技術

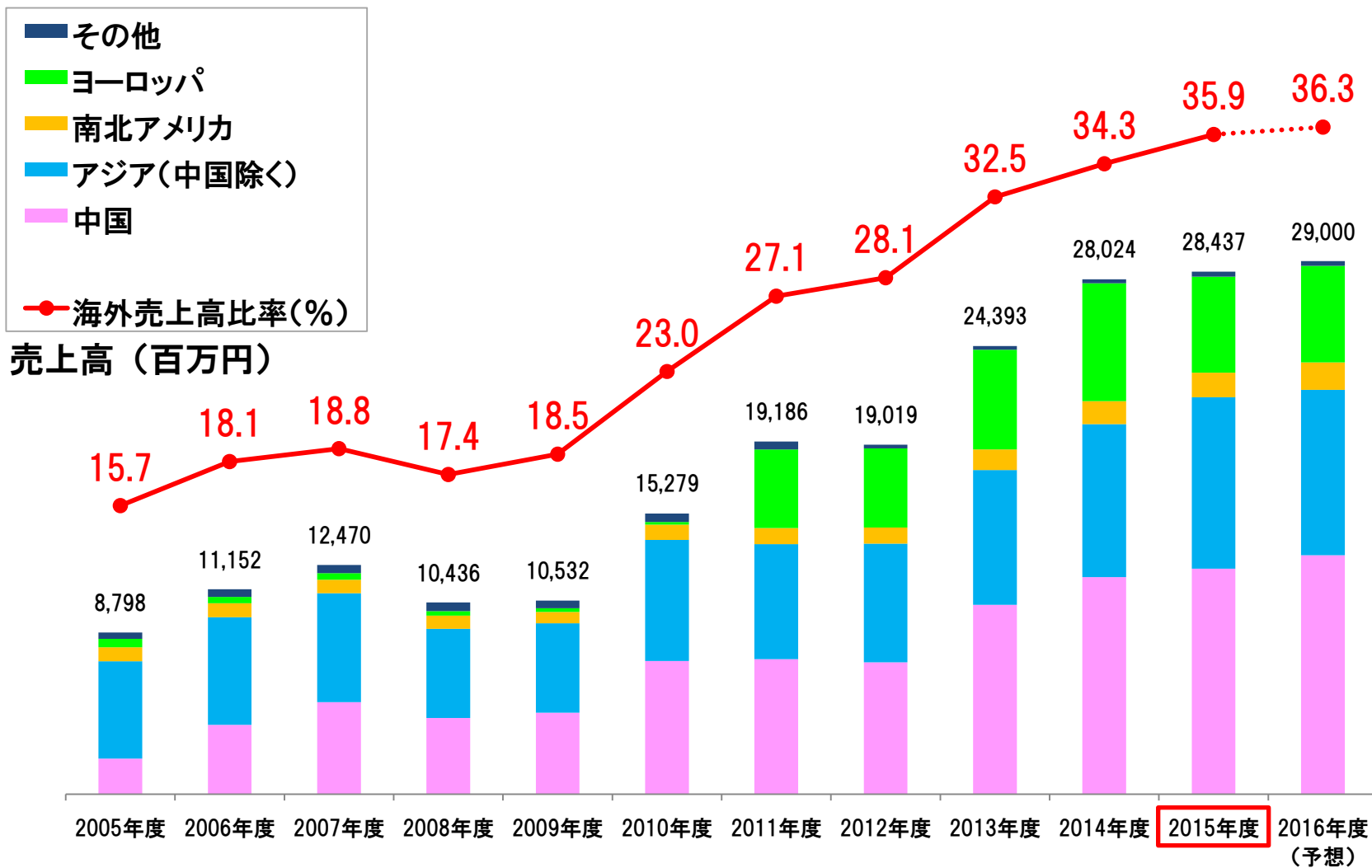
連携を強化

# 海外の製造および販売拠点

- 国内拠点
- 海外拠点（製造/販売）
- 海外拠点（販売）

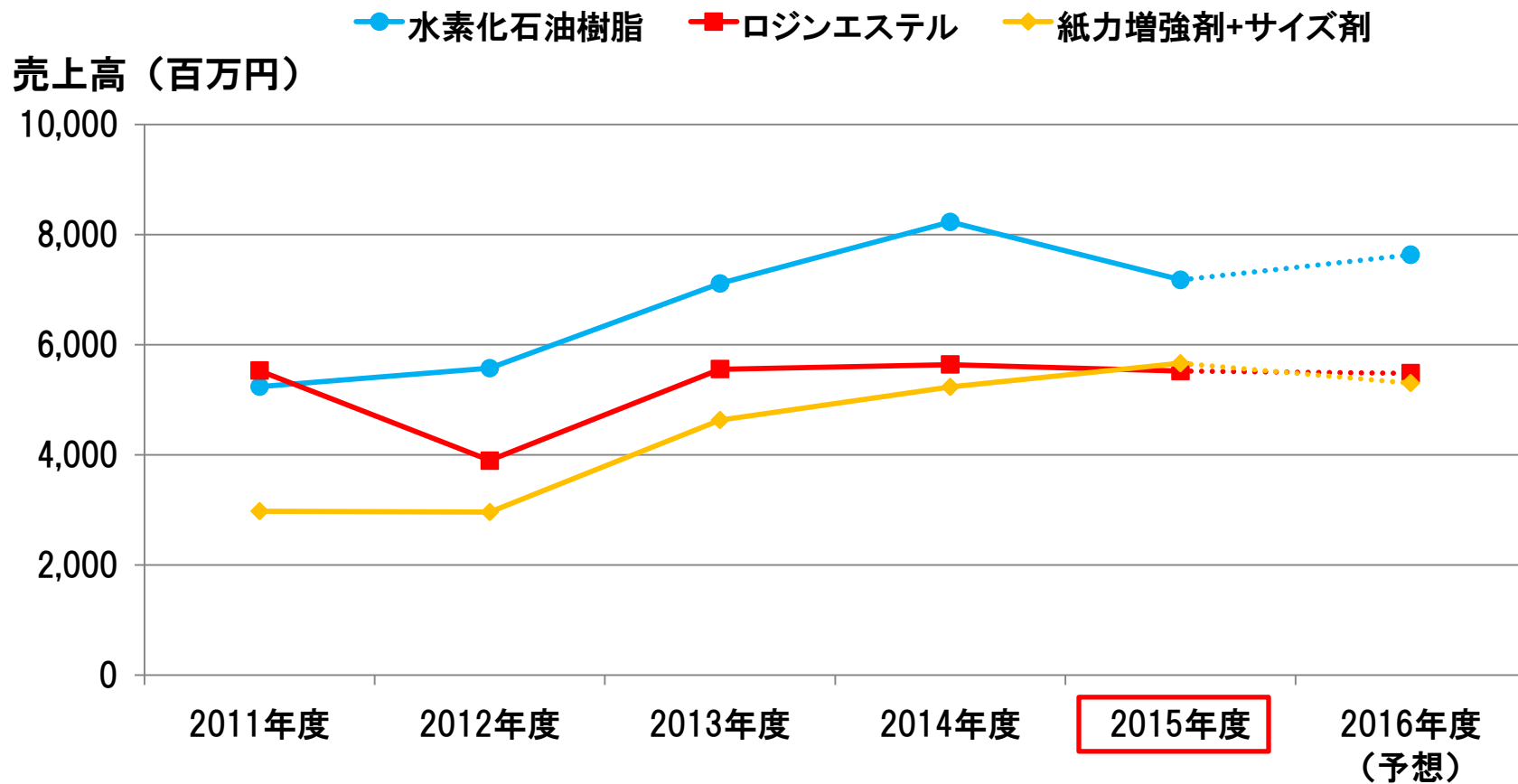


# 海外売上高・比率推移





# 海外売上高（製品別）



# 第4次中期5カ年経営計画 (2016～2020年度)

# 基本方針

## **SHIFT** 実現体制の構築と事業の新陳代謝の実践

### 1. **SHIFT** 実現体制の構築

いかなる変化にも臨機応変に対応し、永続的な成長を続けるために、経営資源の適正な配置により事業の変革を推進し、現状からシフトさせる。

### 2. 事業の新陳代謝の実践

**SHIFT** 実現体制のもと、各事業のミッションを明確にし、集中的、効率的な経営資源を投入することで事業の新陳代謝を促進する。

### 3. 真のグローバル化とガバナンス体制強化

2020年に海外売上高450億円、海外売上高比率45%の達成とアジアNo.1事業の獲得を目指す。さらに、創業150年を迎える2026年には世界No.1事業を有する真のグローバル企業への成長を目指す。また、ガバナンス体制を強化し、経営理念共有を通じて根幹の揺らぐことのない経営を実践する。

# 経営目標（連結）

金額：百万円

	2015年度	2018年度 (目標)	2020年度 (目標)	5カ年 伸率%
売上高	79,119	88,000	100,000	+26.4
営業利益	3,639	4,600	5,800	+59.4
経常利益	3,851	4,800	6,000	+55.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,311	2,900	3,700	+60.1
ROE	5.0%	—	≥6.5%	

# 連結業績（セグメント別）

金額：百万円

		2015年度 (※1)	2018年度 (目標)	2020年度 (目標)	5カ年 伸率%
製紙薬品事業	売上高	19,841	23,000	25,000	+26.0%
	セグメント利益	1,305	1,550	1,700	+30.3%
コーティング事業	売上高	20,502	21,500	23,000	+12.2%
	セグメント利益	866	1,000	1,300	+50.1%
粘接着事業	売上高	27,397	30,000	36,000	+34.1%
	セグメント利益	1,859	2,150	2,700	+45.2%
機能性材料事業	売上高	11,086	13,500	16,000	+44.3%
	セグメント利益	△155	600	1,100	—
合計	売上高	79,119	88,000	100,000	+26.4%
	セグメント利益	3,889	5,300	6,800	+74.9%
	新規開発投資(※2)	△302	△700	△1,000	—
	新規開発投資差引後利益	3,575	4,600	5,800	+62.2%

(※1) 新セグメントへの組み替え及び新規開発投資を考慮した新しい算定方法による実績値であります。

(※2) 中長期での成長の源泉となるコーポレート研究開発費用であります。

# 1. **SHIFT** 実現体制の構築

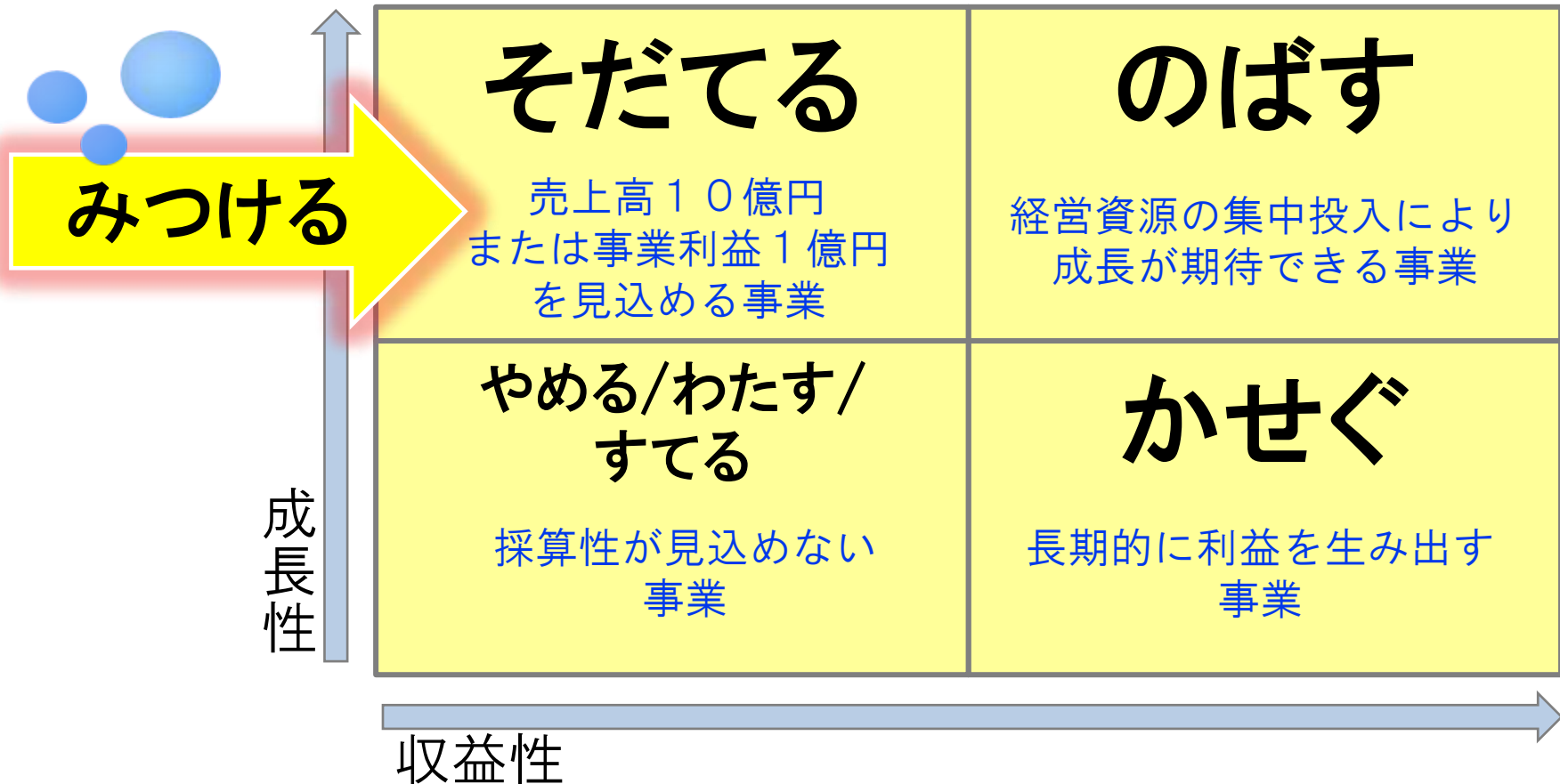
経営資源の再配置により事業を変革し、  
環境の変化や顧客ニーズに対して  
速やかに、機動的に  
対応できる体制を実現する。

事業本部/研究開発本部/生産本部/管理本部を新設、資材戦略部を加えた4本部1戦略部を中心とした機能本部体制を導入。果たすべき機能を最大化。

## 2. 事業の新陳代謝の実践

各事業をミッションに分類。戦略を明確にし、実行する。

- 事業戦略評価機能による事業評価と経営資源の配分で、研究資源を機動的に投入。
- 新規事業探索は、「みつける」ミッションとして、社長直轄の「つなぐ推進チーム」を中心に、グループ全体の探索活動を加速。



# 事業の新陳代謝の実践「そだてる」

多様化するユーザーニーズに対して、『機能』を追及することでいち早く“解”を提案。

## ●目標達成のために

＜研究＞  
これまで事業部別に蓄積してきた技術を融合（共有）させることで製品開発のスピードアップに繋げる。

＜営業＞  
硬化系等に限定されない総合的な提案を通じて、より一層の深耕営業／新規有望テーマの発掘を推進する。

## ●目指す将来像

＜研究＞  
ユーザーの要求機能に集中した開発体制  
制限のないアプローチ（硬化形式・分散・材料）

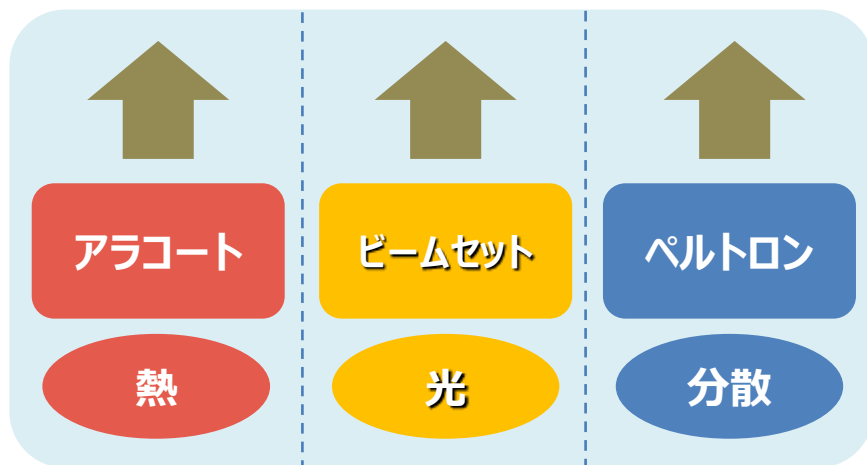
＜営業＞  
フィルムコーティング全体を提案できる知識を持ち、  
1ユーザー1担当制とすることで深耕営業を図る。





# ●現状と将来像のギャップ／課題

## ユーザー



- 事業部にて生じていた壁の撤廃  
(技術ノウハウ、重複テーマの共有化)
- ユーザーに対するトータル提案と深耕営業
- テーマの質の見極め
- 硬化系に捉われない最適なアプローチ
- 停滞案件の推進方法

## 実施事項

### ①勉強会の開催 (大阪・東京)



### ②共通カタログの作成



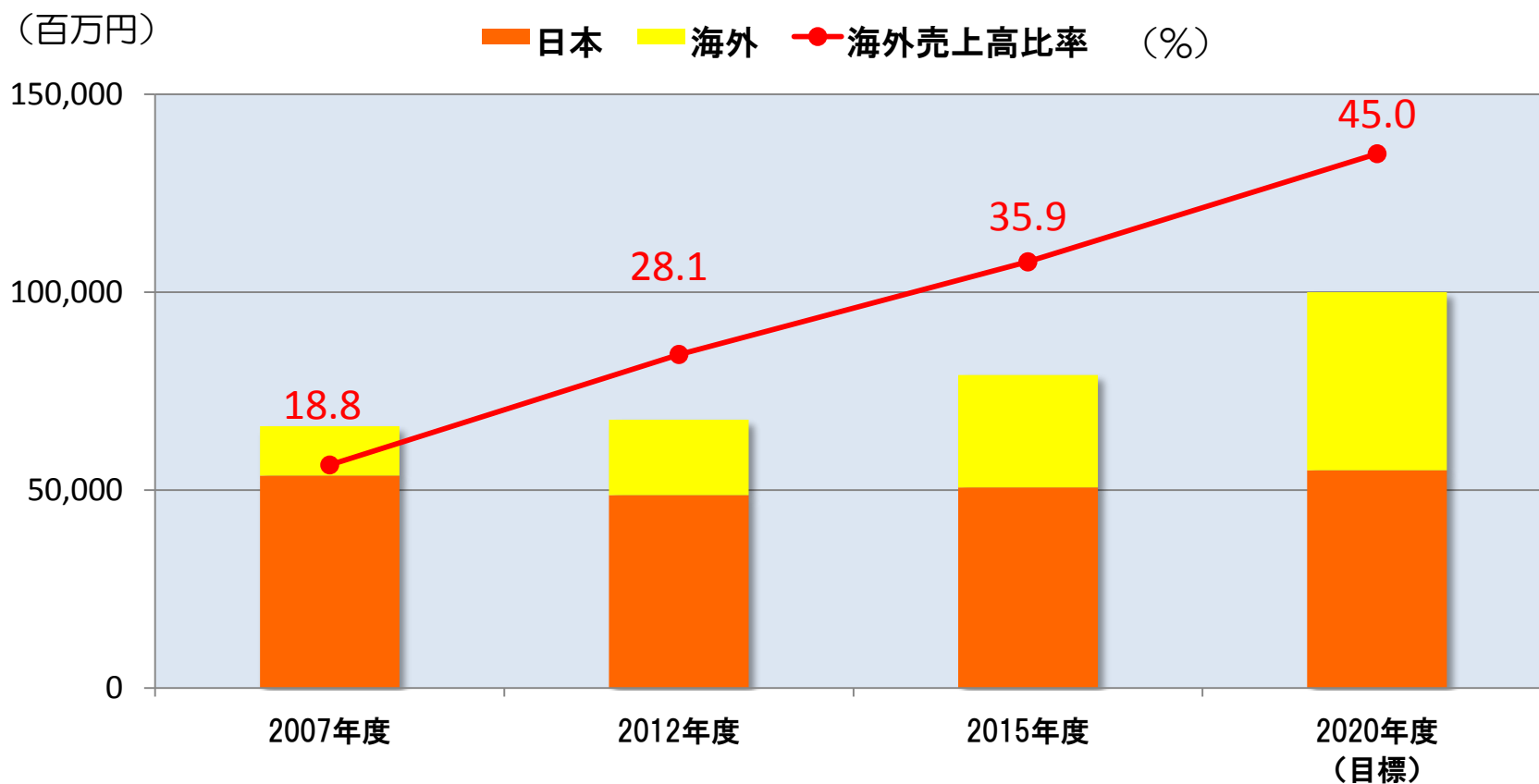
※日本語、中国語、英語版

### ③プロジェクトテーマの発足



# 3. 真のグローバル化とガバナンス体制強化

2020年までに各分野でのアジアNo.1事業の獲得し、海外売上高450億円、海外売上高比率45%を目指す。さらに、2026年には世界No.1事業を有する真のグローバル企業を目指す。



# ガバナンス体制強化

経営理念の共有活動（**KIZUNA**活動）の継続により、根幹の揺らぐことのない経営を実践する。

それを踏まえて、リスク管理や内部統制制度、コンプライアンス、コーポレートガバナンス・コードへの取組みを徹底し、中長期的な収益性・生産性を高め、好循環につなげることで企業価値の向上と社会貢献に努める。



創業150周年（2026年）に向け、歴史と伝統をしっかりと受け継ぎながらも、変革に挑戦することで永続的に成長し続ける企業集団となることを目指す。

# KIZUNA活動の海外展開をより活発化



## 簡体字版

让我们先做好力所能及的事



## 繁体字版

讓我們先做好力所能及的事



KIZUNA小冊子の翻訳版を作成  
(一体感を出すため、表紙は日本語版と共通に)

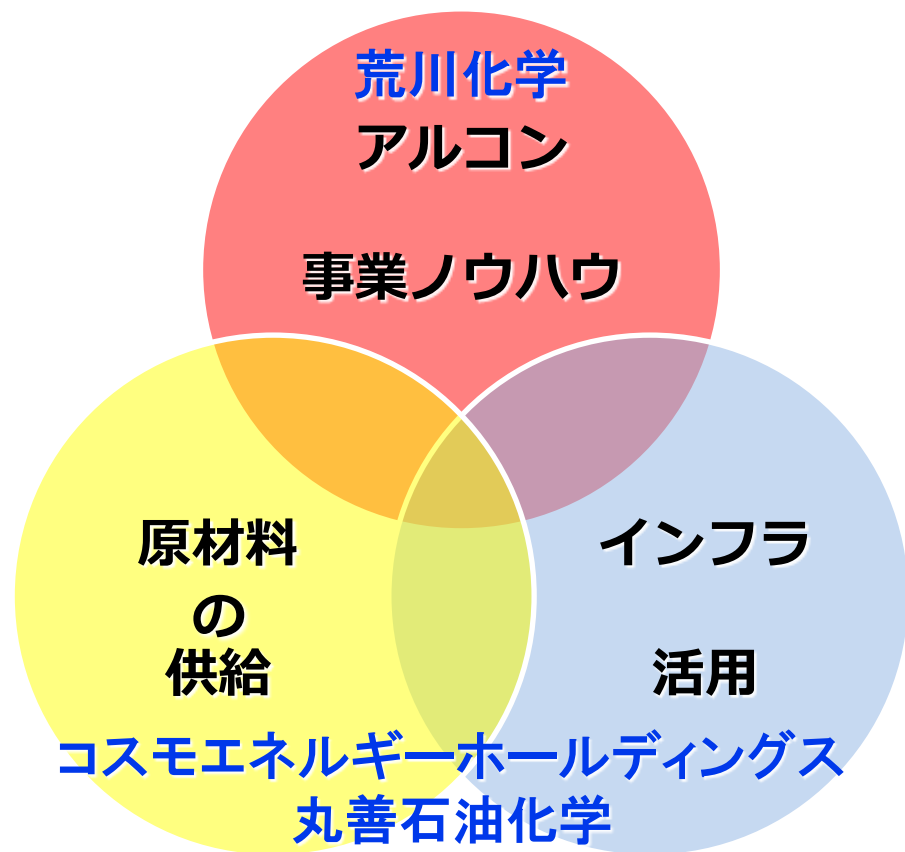
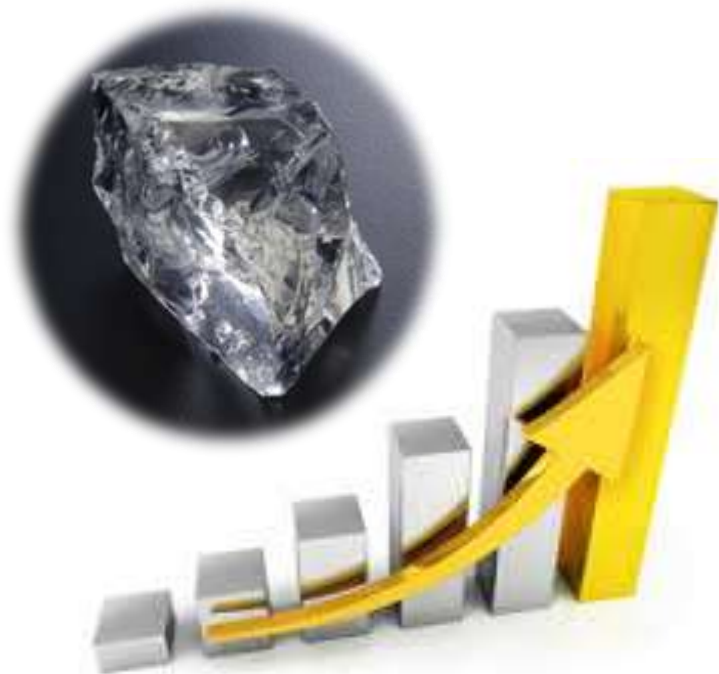


南通荒川でのワークショップの様子

# 水素化石油樹脂の共同事業化検討について

- 荒川化学工業
- コスモエネルギーホールディングス
- 丸善石油化学

3社で事業化可能性調査(フィージビリティスタディ)開始(2017年度初旬まで)  
千葉県に合併会社設立を検討



## 見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

# 参考資料

# 会社概要

商号	荒川化学工業株式会社
所在地	大阪府中央区平野町1丁目3番7号
代表者	取締役社長 谷奥 勝三
創業	明治9年（1876年）
会社設立	昭和6年（1931年）
資本金	32億93百万円
従業員数	1,422人（2016年3月末時点・連結）



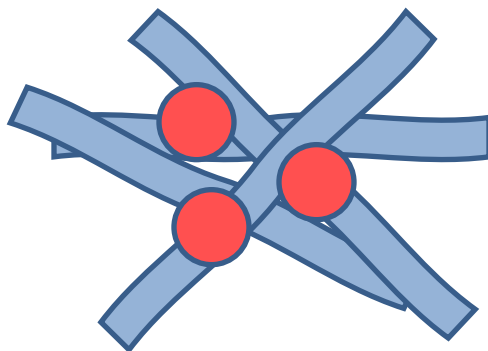
# グループ経営理念

個性を伸ばし  
 技術とサービスで  
 みんなの夢を実現する

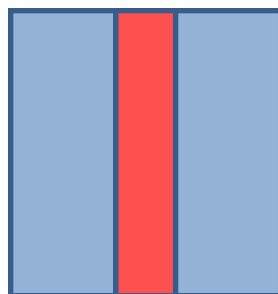


# 事業領域（得意分野）

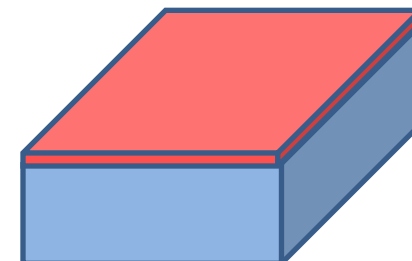
● … 材料    ● … 荒川化学の製品



紙



粘着・接着剤



インキ/塗料/コーティング剤

## 「つなぐ」技術

荒川化学の製品が材料に働きかけ、機能を付与する

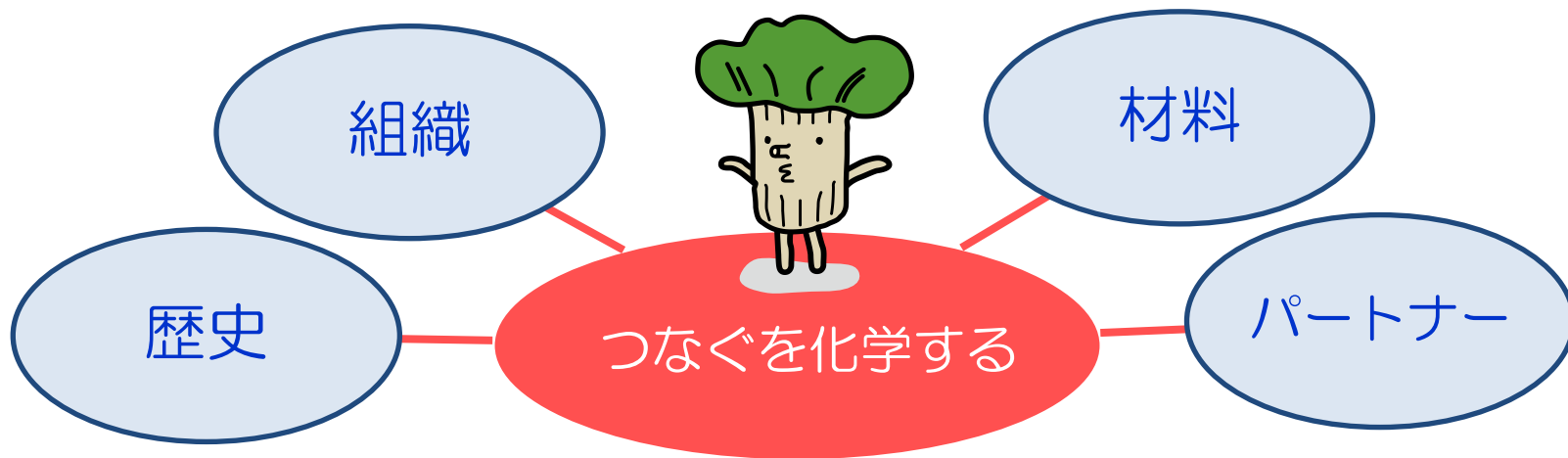


つなぐを化学する

# ビジョン

## つなぐを化学する

SPECIALITY CHEMICAL PARTNER



# ロジンができるまで



松やに採取



松やに集荷



水蒸気蒸留



ロジン包装

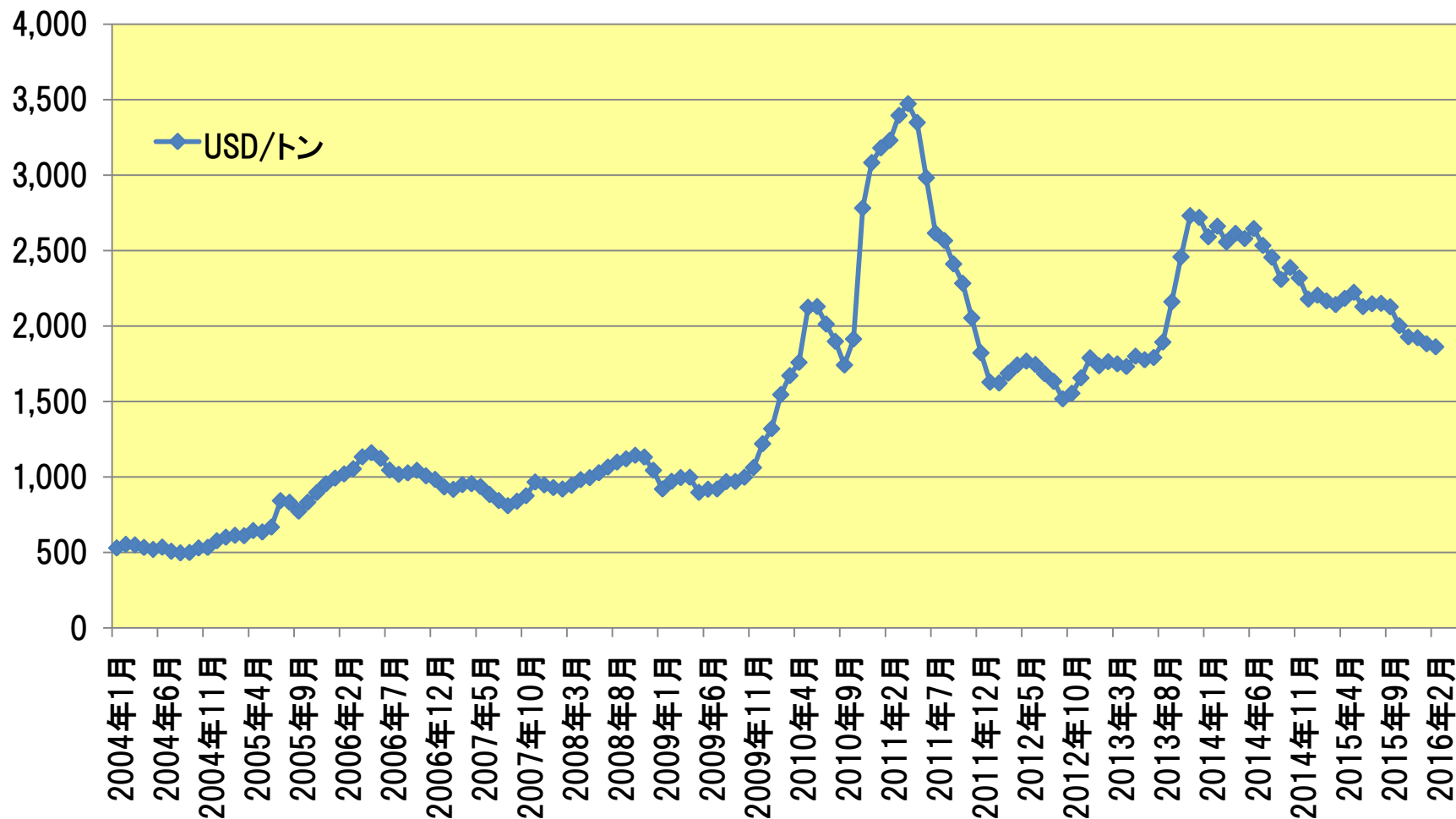


ロジン

ロジンは  
再生可能な  
天然資源

# 中国ロジン輸入価格統計

通関統計より

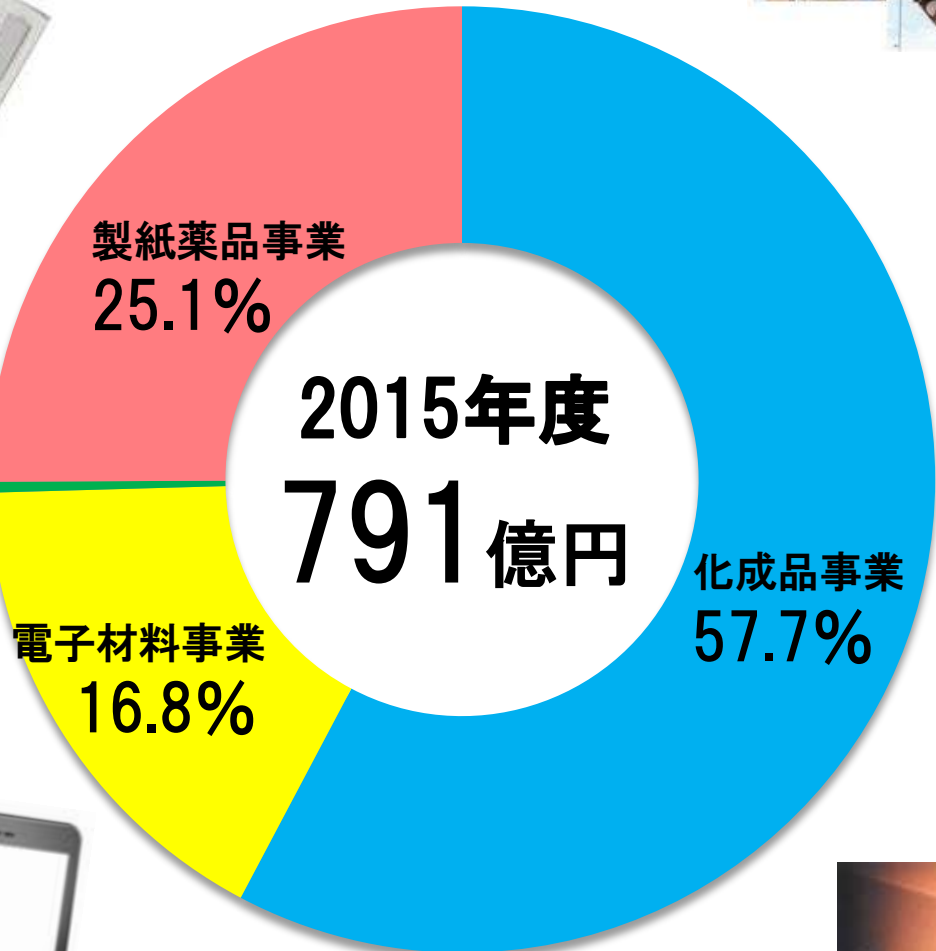


# 売上高比率

紙やインキ、  
電子材料などに。

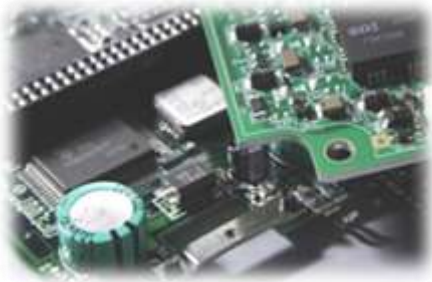
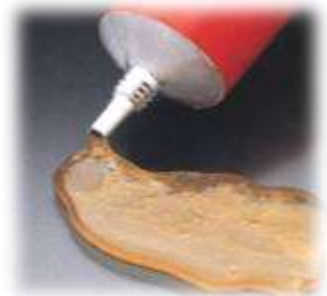
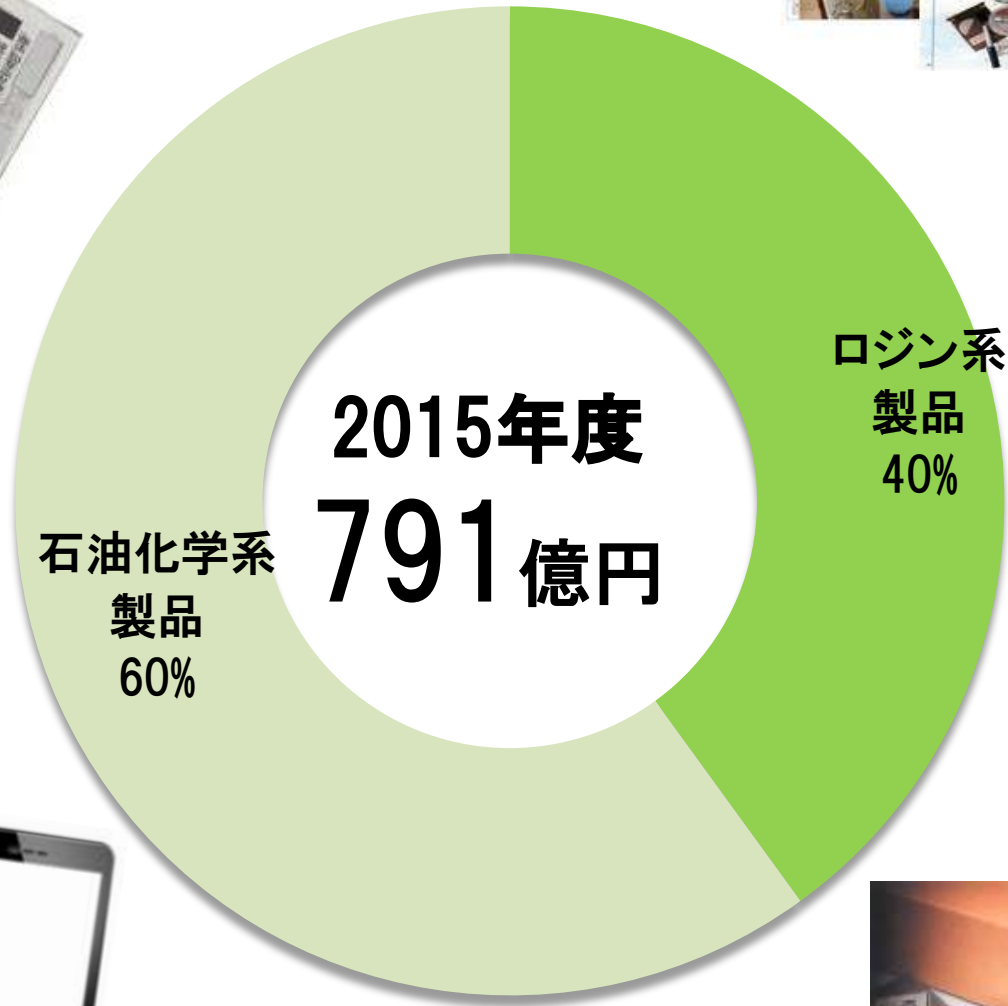


その他 0.4%





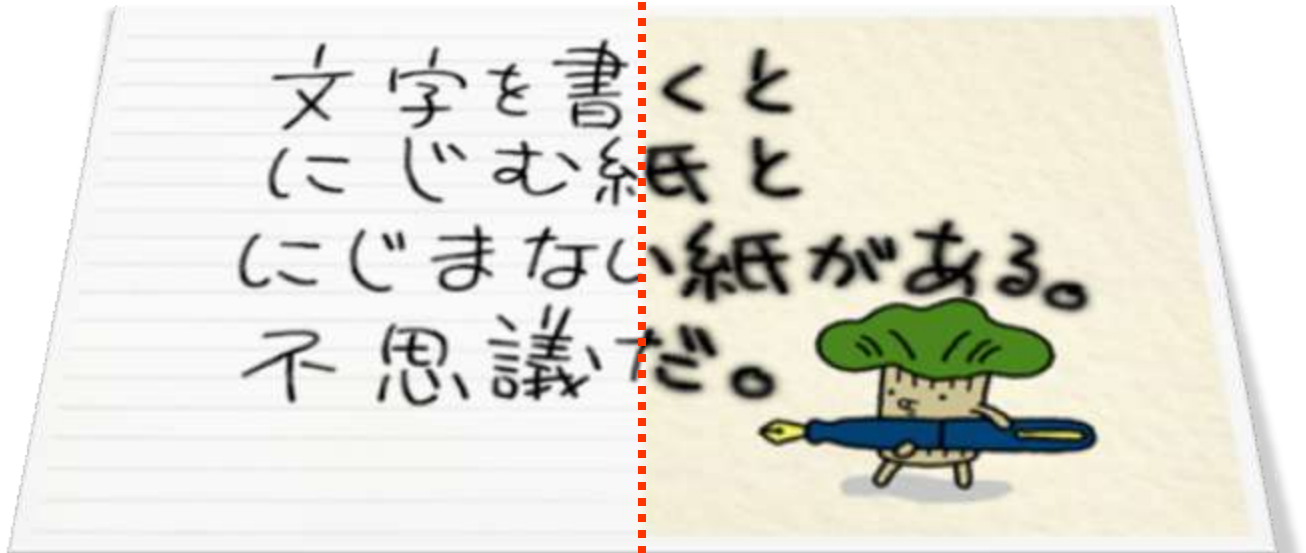
国内最大の、  
ロジン加工メーカー。



# サイズ剤・・・インキのにじみ止め

No.1

国内シェア トップ35%



サイズ剤あり

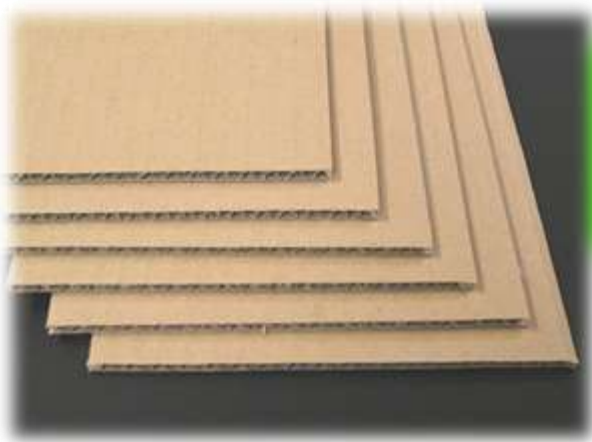
サイズ剤なし



# 紙力増強剤…紙を強くする薬品

No.1

## 国内シェアトップ40%



段ボール



ティッシュペーパー  
キッチンペーパー



印刷インキ用樹脂 **No.1** 国内シェアトップ

手が汚れない



鮮やかな色彩



印刷スピード向上

印刷物

粘接着事業

粘着・接着剤用樹脂

No.1

国内シェアトップ

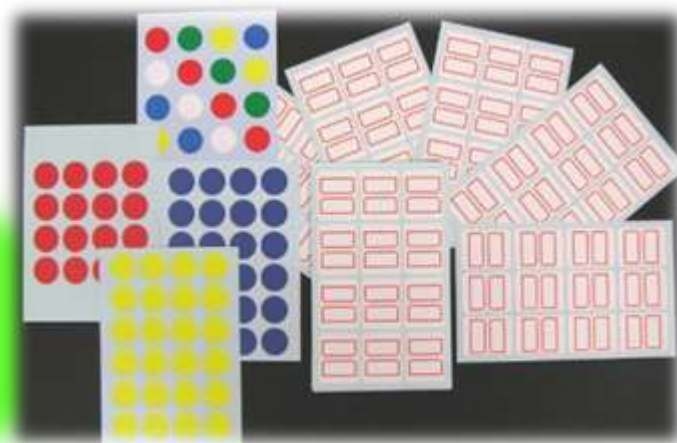


接着剤

ロジン系・  
石油化学系



ラベル



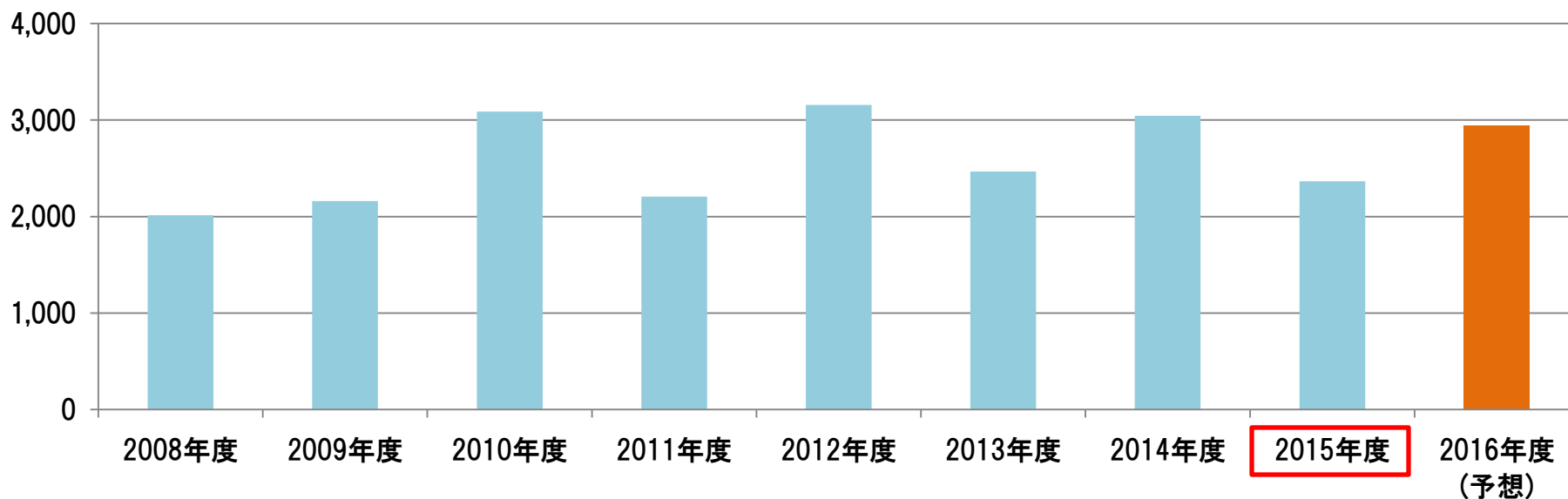
# 機能性材料事業

## 機能性ファインケミカル製品

機能性FC製品(中間素材)  
 高度な品質管理体制下で  
 受託製造

● 電子材料用途    ● 医薬品用途

売上高 (百万円)



# 機能性材料事業

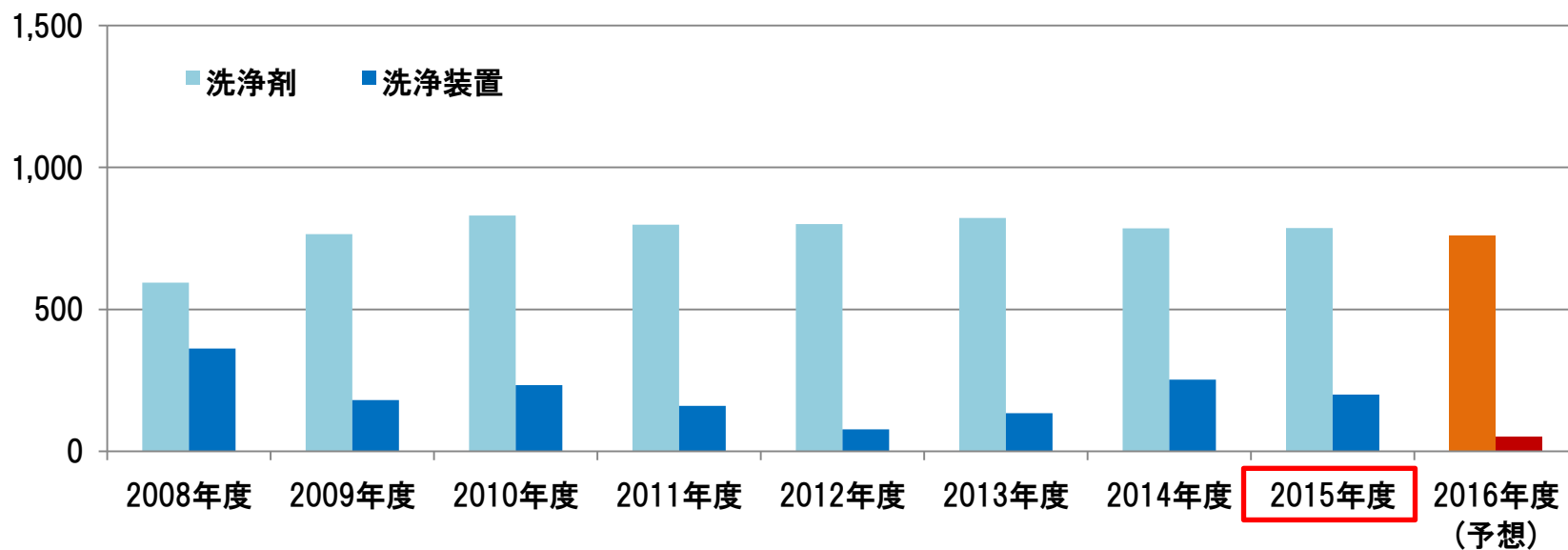
## 精密部品洗浄システム (パインアルファ・洗浄装置)



**安全性と高い洗浄力**

**洗浄対象：実装基板，FC，  
HDDハブ，カメラモジュール，LED，  
WL-CSP，パワーデバイス**

売上高（百万円）



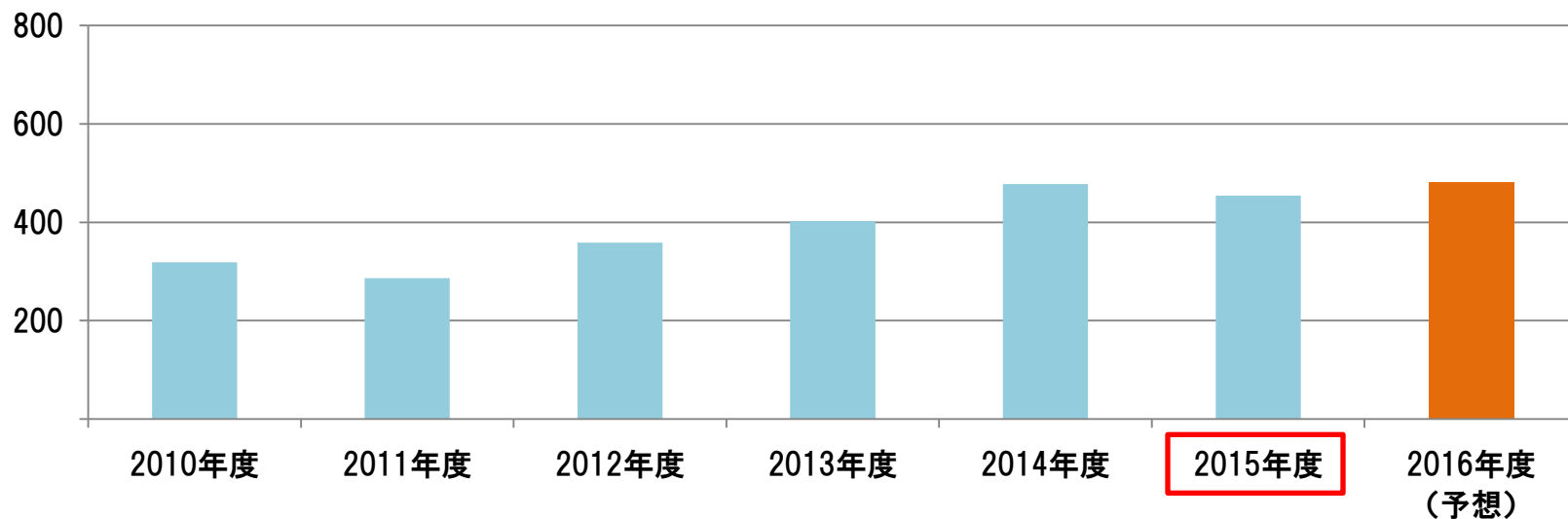
# はんだ

ロジン技術を駆使した、優れたはんだ製品

- ソルダペースト…車載用など
- ポストフラックス…フロー用、  
端末端子用など



売上高（百万円）





# ペルノックス

## 電子材料用配合製品

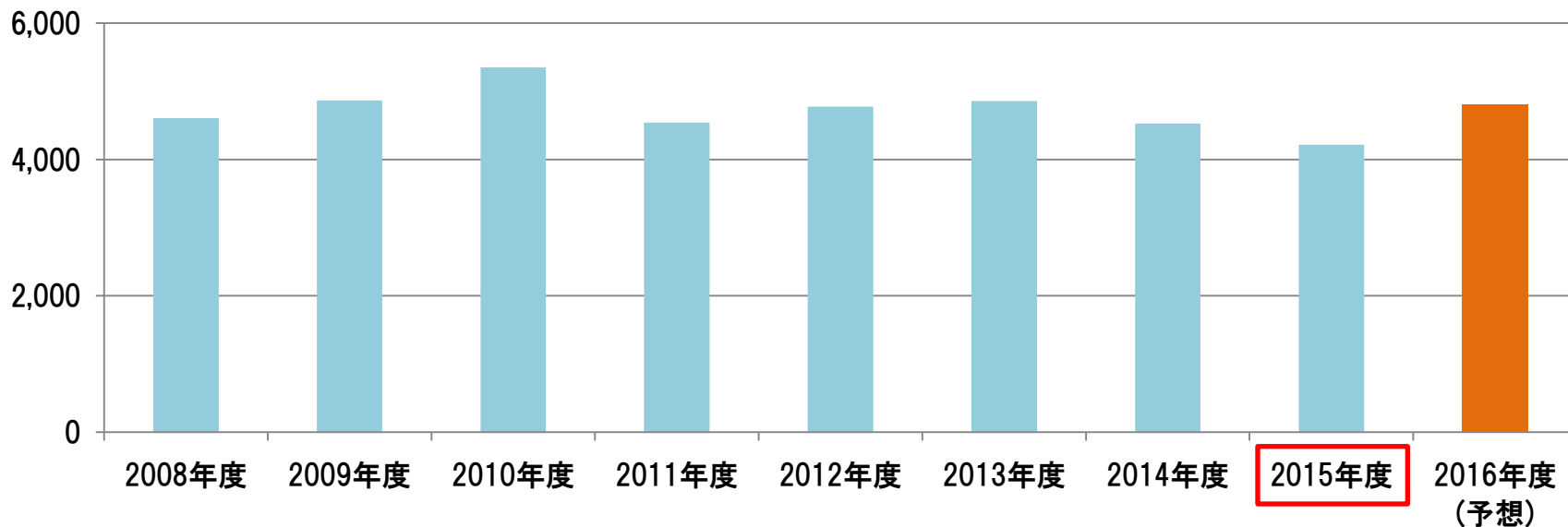
エポキシ樹脂、シリコーン樹脂などの樹脂と  
フィラーの配合・分散技術に強み

- 導電性材料

(タッチパネル用銀ペースト)

- エポキシ樹脂製品

売上高 (百万円)



# 山口精研工業

## 【会社概要】

■会社設立：1985年3月

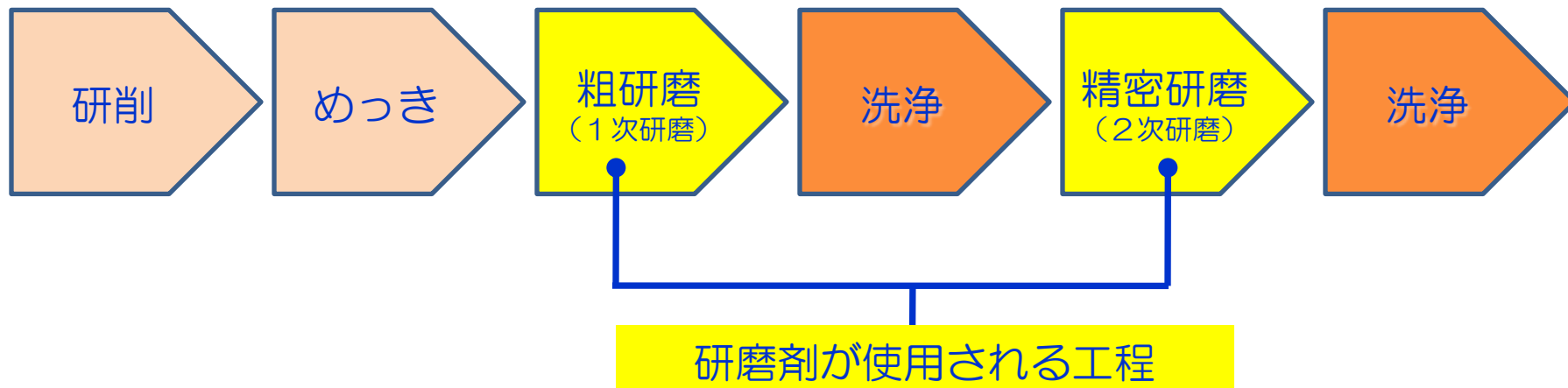
■資本金：20百万円

## 【事業内容】

アルミ磁気ディスク用研磨剤を主体に各種金属などの鏡面研磨剤を扱う、開発型企业。



## 【サブ基板の製造工程】

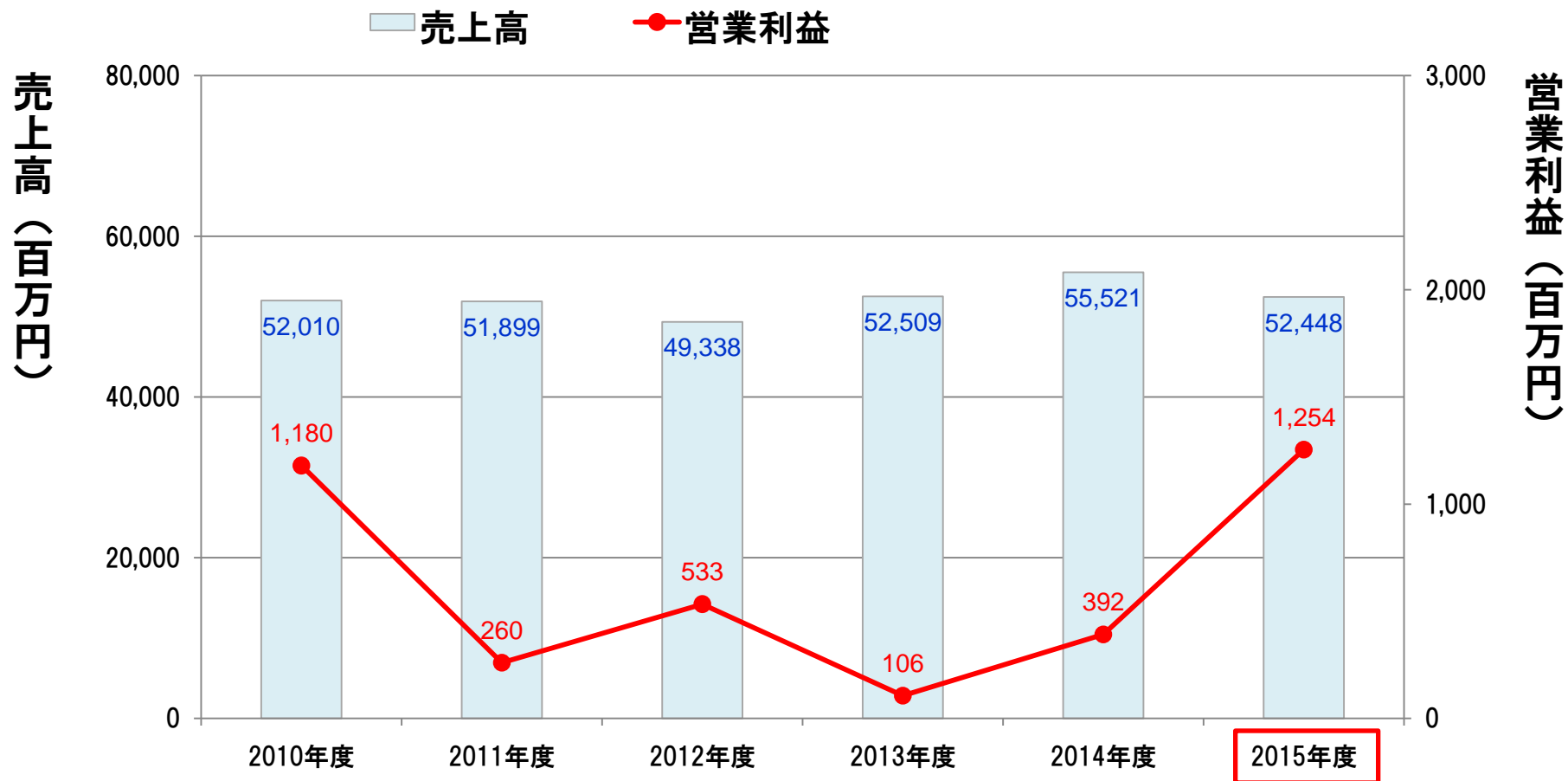


アルミ磁気ディスクの最終製品は、データセンター、クラウドサーバ、PC等。

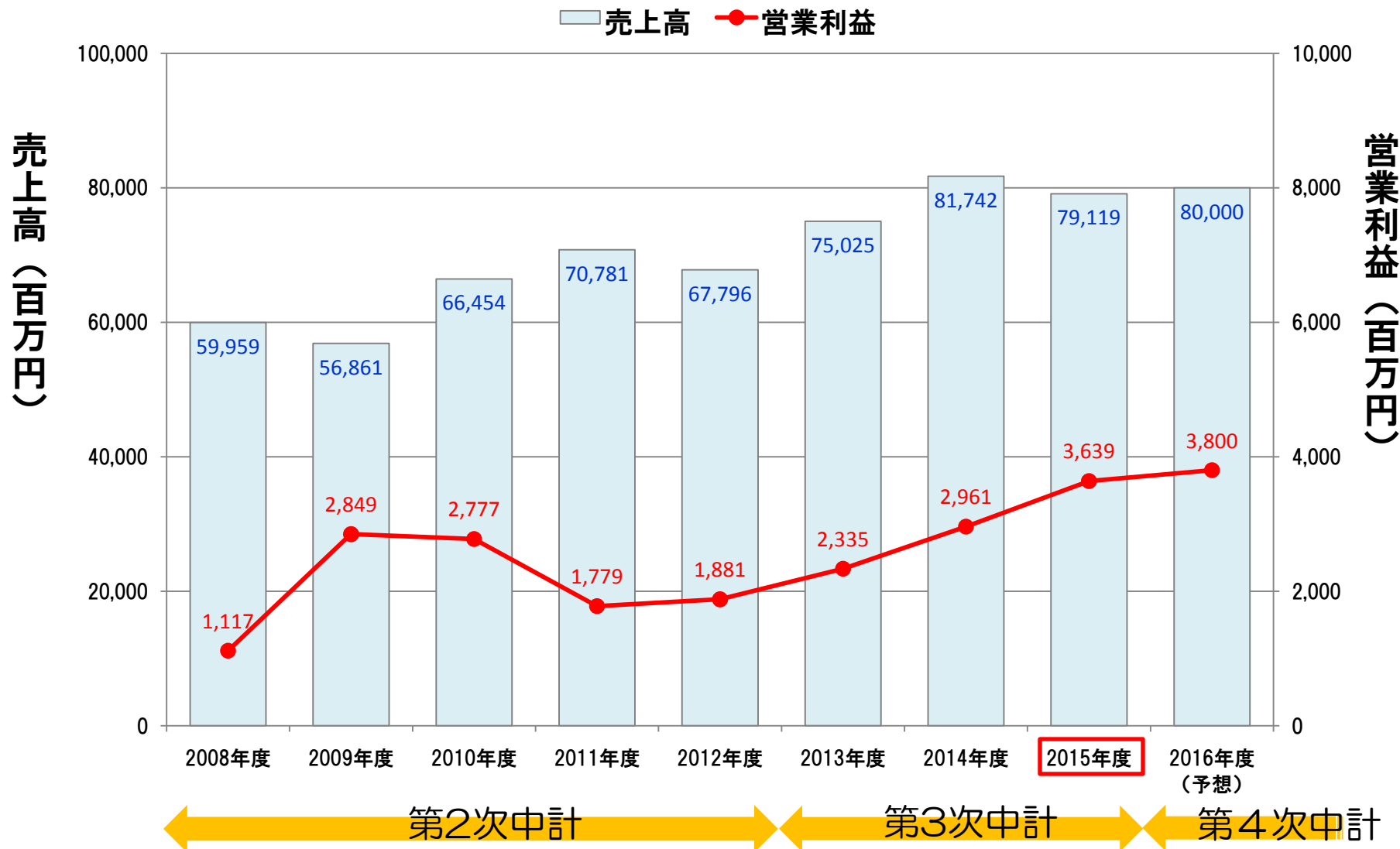


# 業績推移

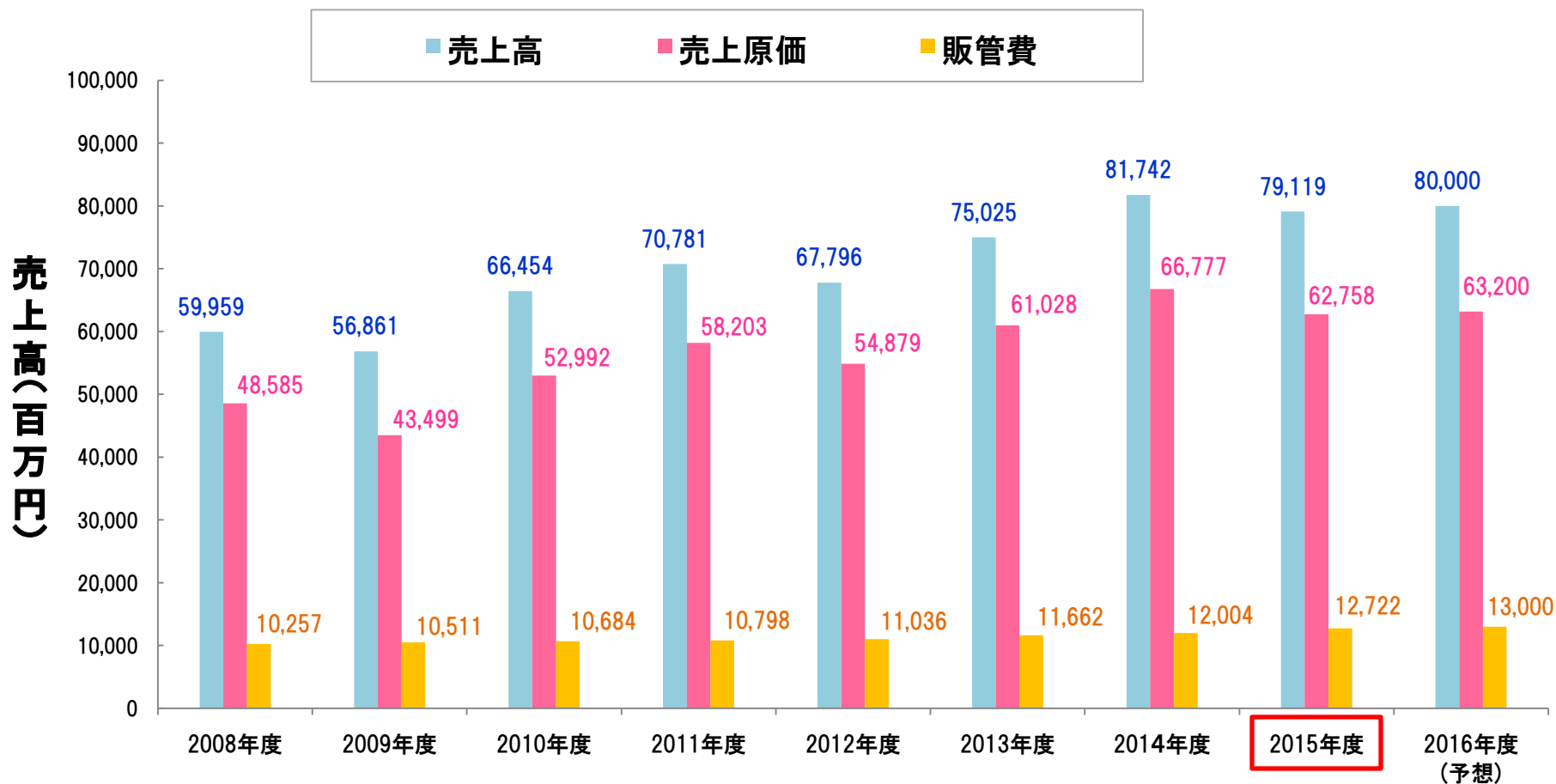
# 業績推移（個別）



# 業績推移（連結）

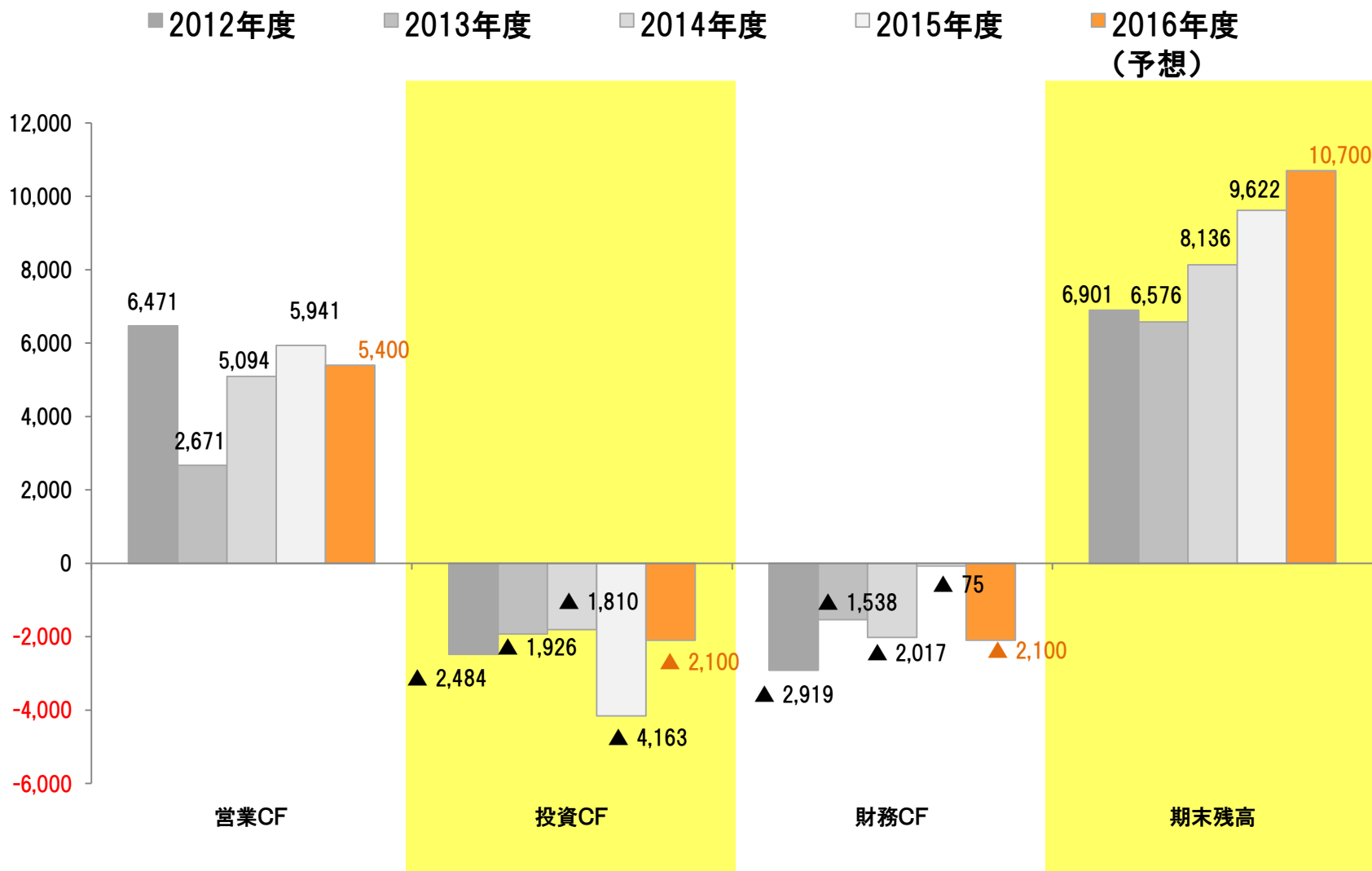


# 売上原価・販売管理費推移

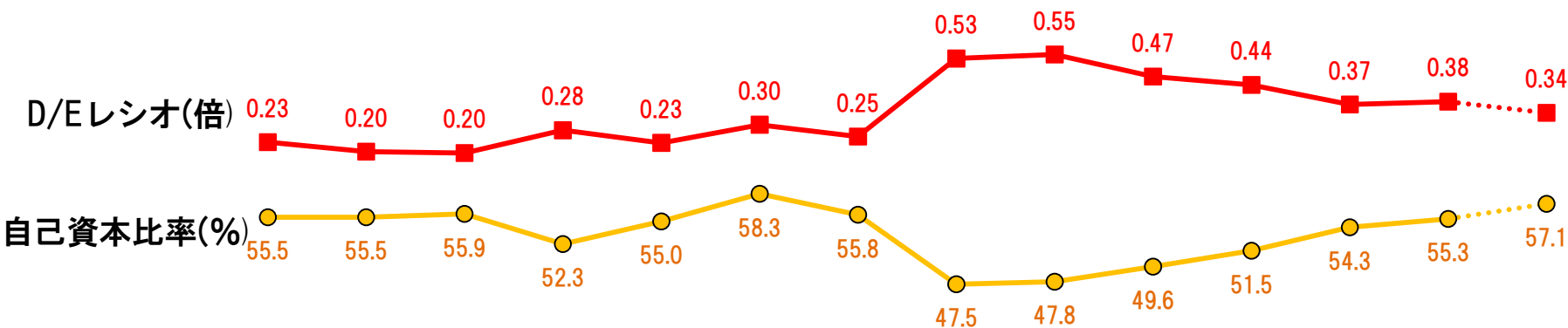


	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度 (予想)
売上原価率	81.0%	76.5%	79.7%	82.2%	80.9%	81.3%	81.7%	79.3%	79.0%
販管費率	17.1%	18.5%	16.1%	15.3%	16.3%	15.5%	14.7%	16.1%	16.3%

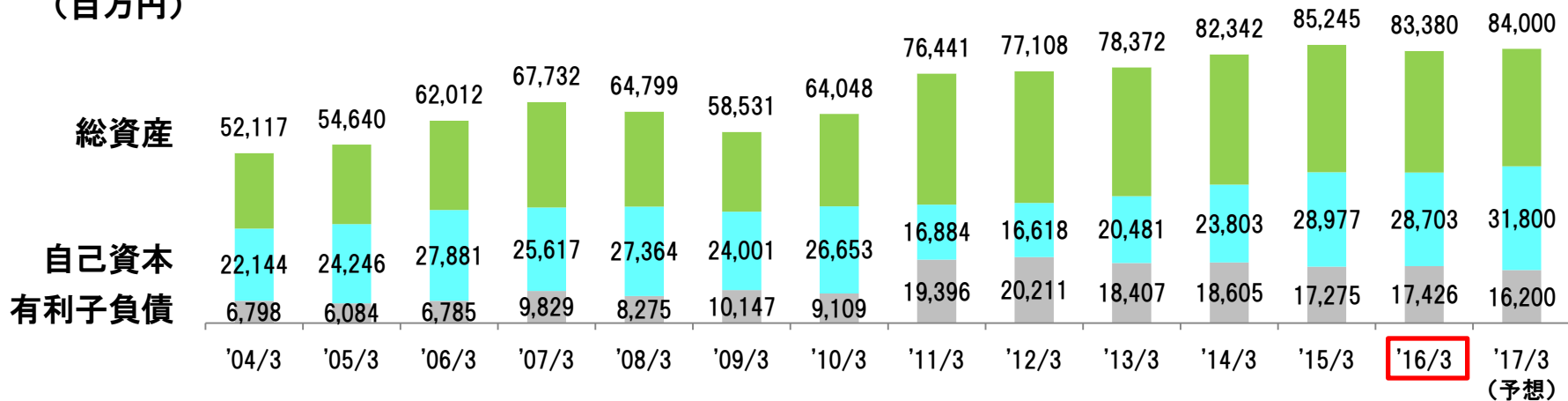
# キャッシュフロー推移



# 総資産・有利子負債推移



(百万円)



# 株式情報

証券コード	4968
決算期	3月
上場取引所	東証1部
単元株	100株
株価	960円 (2016年5月27日 終値)
最低所要金額	96,000円
配当利回り	3.33%
P E R	8.18倍
P B R	0.43倍
発行済株数	20,538,900株
長期発行体格付	A- : 安定的 (JCR)